あっけし

暮らしイキイキ、
あなたと町の広報誌

令和３年（2021年）
4月号 No.886





厚岸町公式キャラクター
「うみえもん」

3月1日に高等学校、3月15日に中学校、3月19日に小学校で卒業式が行われたでござる！写真は、太田中学校の卒業式後に記念撮影をしていた様子でござるよ！
※新型コロナウイルス感染症予防対策を行い実施しました

令和３年度のまちづくり（町政執行方針、教育行政執行方針、令和３年度予算概要） …… P２
厚岸霧多布昆布森国定公園 …… P18
新型コロナウイルス関連情報 …… P20
令和３年度からの介護保険料 …… P22
ズームアップ …… P24
情報BOX …… P30
クローズアップ・インスタグラム …… P44

令和３年度の まちづくり

重点政策と予算状況

一年間のまちづくりの方針を示すのが町政執行方針です。

そして、それを実行するために必要なのが予算です。

その内容を審議する町議会第１回定例会が３月８日から12日まで開かれ、予算案などが議決されました。

今月号では、若狭靖町長が初日に行った町政執行方針、酒井裕之教育長が行った教育行政執行方針、そして令和３年度予算の概要をお知らせします。



はじめに

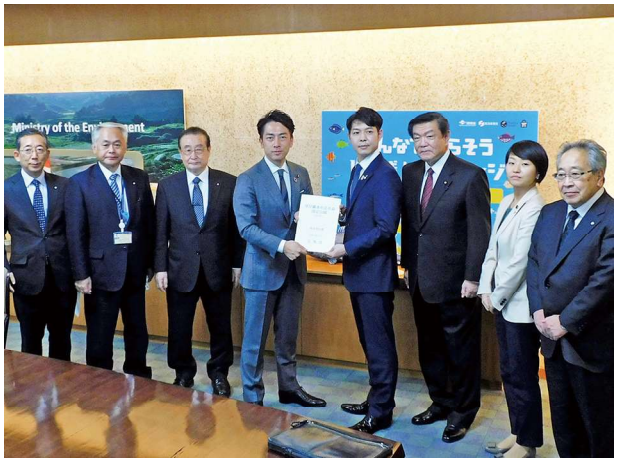
令和３年厚岸町議会第１回定例会の開会に当たり、町政執行に関する私の所信を申し上げます。

私は、地方分権一括法が施行されて、その翌年に町長に就任しました。中央から地方の時代へ。国は何をしてくれるかではなく、私たちは何をなすべきか、自らの発想でどうまちづくりを進めるか、地方の力が問われる時代になったことを意識しながら『町民一人ひとりの幸せと厚岸町の発展』を願い、その職務に全身全霊を傾けてまいりました。

今、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行する中、人々の生活様式は大きく変容し、経済活動の制約など、私たちは、未だかつて誰も経験したことがない時代の真っただ中にいます。町民の命と暮らしを守ることは、町長に課せられた最大の責務であります。

先行き不透明な状況の今だからこそ、変化を恐れずに挑戦することで、あらゆる面において飛躍的な発展を遂げ、その先の新たな時代を創造する契機と捉えることもできます。

このような中、私の町長５期目の任期も残すところ４カ月余りとなりました。より一層身の引き締まる思いであると同時に、私は町民にはどんな困難があろうとも見事にそれを克服し、新たな発展を成し遂げることができるその力があると確信しています。



町政に臨む基本姿勢

本年度は、令和２年度にスタートを切った『第６期厚岸町総合計画』とSDGs（エス・ディー・ジーズ）を指針として『誰一人取り残さない』との視点で施策に取り組み、新型コロナウイルス感染症の感染防止と経済活性化の両立を図りながら、『人口減少対策』『観光振興』『産業振興』の３点を重点施策として推進し、『みんなの〝あっけし〟新時代の創造に向かって』全力を尽くしてまいります。

特に、長年の悲願であった厚岸道立自然公園の国定公園化である『厚

岸霧多布昆布森国定公園』の誕生を契機に、思い描いていた観光振興や地域振興などの『明るい展望』を確実に実現させるため、必要な施策をスピード感を持って積極的に展開するとともに、北海道横断自動車道根室線『尾幌糸魚沢道路』の早期完成に向けて国へ強く要請してまいります。

また、令和5年度に天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、厚岸町で開催される第42回『全国豊かな海づくり大会』に向けて、北海道や厚岸漁業協同組合などと連携しながら準備を進めてまいります。

さらに、本年は、北海道日本ハムファイターズの企画である『北海道179市町村応援大使』2021に厚岸町が選定されたことを契機に、



町民の皆さんにとっても楽しみなイベントを開催するほか、厚岸町応援大使に就任した清水優心選手、石井一成選手、ブライアン・ロドリゲス選手と共に、厚岸の魅力や特産品を札幌ドームでPRするなど、交流人口や関係人口の創出・拡大を図ってまいります。

主要な施策の推進

令和3年度において、私が取り組む主要な施策の推進について、第6期厚岸町総合計画の5つの将来像に沿って申し上げます。

自然と調和し、だれもが安全・安心で快適に暮らせるまち

環境保全については、『第2期厚岸町豊かな環境を守り育てる基本計画』に基づき、町民、事業者との協働による厚岸町クリーン作戦、厚岸道立自然公園の国定公園化に伴う生物多様性の確保のための野生動植物の状況調査や特定外来生物の計画的な防除、公共用水域の水質保全を図るために必要な、公共下水道整備予定外地区における合併処理浄化槽の設置の促進に向けた支援を引き続き実施してまいります。

また、先に申し述べた第42回『全国豊かな海づくり大会』のテーマの一つとされ、世界的な問題となっている海洋を汚染するプラスチックごみについて、厚岸漁業協同組合と連携し、町における取り組みを検討してまいります。



水道事業については、健全経営の維持を図るため、長期的な視点に立った経営の見直しと適切な水道料金について、引き続き検討を進めるとともに、将来にわたって良質な原水を確保するため、大別地区において地下水源調査を実施いたします。

簡易水道事業については、上尾幌地区において老朽化した水道管の更新整備を進めるとともに、太田・片無去地区における営農用水の安定供給を図るための水道施設更新整備事業について、北海道と引き続き協議してまいります。

下水道事業については、白浜4丁目地区の汚水管整備を継続するとともに、優先順位に沿った計画的な施設整備を推進するほか、令和6年度からの地方公営企業法の適用に向けた取り組みを進めてまいります。

高速道路については、先に申し述べたとおり、尾幌糸魚沢道路の早期完成に向け、引き続き釧路開発建設部の協力・支援に努めるとともに、関係市町村や関係団体と連携し、事業予算確保に向けた要請活動を行ってまいります。

町道については、太田門静間道路、床潭末広間道路、太田地区防雪柵の整備、橋梁の長寿命化工事、筑紫恋道路など路面の損傷が著しい箇所のオーバーレイなどを継続して行うとともに、新たに住の江町通り歩道の改修、トライベツ道路法面の整備と実験所道路法面対策の実施設計を行います。

地域公共交通については、JR花咲線の維持・存続のための要請活動と利用促進策を実施するとともに、バス路線の維持・存続のための必要な支援を行ってまいります。

また、市街地以外に居住する町民の移動手段を確保するためのデマンドバスの運行とスクールバスの住民利用、町内公共交通の担い手となる運転手の確保に向けた支援、ハイヤーの夜間運行再開に向けた交通事業者への要請を引き続き行ってまいります。



町営住宅の整備については、４棟目となる松葉まちなか団地の建設のほか、奔渡団地、白浜団地の外壁などの改修と有明団地２棟の解体を行います。

また、住環境については、住宅新築支援助成制度の限度額を引き上げるとともに、住宅のリフォームや省エネ・バリアフリー改修に対する支援を引き続き行うほか、耐震改修と解体に対する支援制度を創設します。

空家等対策については、『厚岸町空家等対策計画』に基づき、所有者等の自発的な除却を促進するための支援制度を創設するとともに、空家等の利活用について検討してまいります。

都市計画については、令和６年度を始期とする新たな『厚岸町都市計画マスタープラン』の策定に着手いたします。

公園については、老朽化した住の江丘陵公園のフェンスを更新します。

交通安全については、関係機関と連携して交通事故を防止するため、交通ルールの遵守（じゅんしゅ）を求めていくとともに、引き続き通学道路などの現地調査を行い、必要に応じ危険箇所への交通安全施設の整備を関係機関に要望してまいります。

また、高齢者の運転免許証の自主返納を促進するための不便軽減に係る支援制度を継続してまいります。

消費生活については、引き続き関係機関・団体と連携し、町民の皆さんが被害に遭（あ）わないよう、適宜（てきぎ）の情報提供や啓発を行ってまいります。

消防については、厚岸消防署の高規格救急自動車および広報車の更新、消火活動を強化するための小型動力ポンプや防火衣等の更新、厚岸消防団第３分団庁舎の外壁などの改修のほか、災害活動時の安全を確保するための安全装備品の整備を支援してまいります。

防災については、災害発生時の業務継続性確保のため、役場庁舎の非常用電源設備のあり方について検討を進めてまいります。

地震・津波災害の対策では、新たに太田地区に整備する大型防災備蓄倉庫の実施設計を厚岸消防団第４分団庁舎と併せて行います。

また、令和２年４月に内閣府が公表した日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の推計に基づき、北海道が設定・公表する津波浸水想定を基に、津波ハザードマップを改訂いたします。さらに、備蓄食糧の配備を継続するとともに、自主防災組織が行う防災活動や防災資機材の整備に対する補助制度を継続いたします。

町民の防災意識の普及では、災害シミュレーション動画を活用した防災意識の普及を進めるとともに、教育委員会や自治会との連携による災害図上訓練や避難所運営演習などを継続するほか、町内全小中学校と一斉に厚岸町避難訓練を実施いたします。



また、『見て、体験して、学ぶ』ことができる体験型防災イベントを開催し、防災意識の普及を進めてまいります。

治山対策については、北海道において、梅香地区の２カ所と奔渡地区１カ所の崩落復旧工事を行います。

また、新たに施工を要する予防・復旧治山工事について、引き続き北海道に要望してまいります。

治水対策については、国から委託を受けて行う矢臼別演習場内の河川における土砂流出対策、土地保全については、桜通りの地すべり観測と国が推進する大規模盛土調査を継続してまいります。

廃棄物対策については、本年４月から可燃ごみの焼却を本格的に釧路広域連合の共同処理に移行することから、ごみの量に応じた負担金の削減を図るため、ごみの分別方法を一部見直すほか、さらなるごみの減量化と資源化の取り組みを推進してまいります。

また、この移行に伴い、適切に焼却炉の廃止を行うため、ごみ焼却処理場・煙突頂部の封鎖工事を実施いたします。

エゾシカ対策については、個体数の適正管理のための計画的な捕獲を

引き続き実施いたします。
　情報ネットワークについては、社会保障・税番号制度による行政手続きや行政事務の電子化に対応し、電子申請の充実を含めオンライン化を進めます。
　また、防災行政無線やＩＰ告知情報端末等の適切な管理に努め、町民の皆さんが、より行政情報を得やすい運用を図ってまいります。

多彩な資源が輝き、活力と魅力にあふれるまち

　漁業振興については、沖合漁業が厳しさを増す中、今後、安定的な生産を維持するためには、これまで以上に沿岸漁業振興を推進する必要があることから、厚岸漁業協同組合と連携し、カキ、アサリ、コンブ等沿岸漁業の資源管理・増殖を進めるとともに、国や北海道、厚岸漁業協同組合、研究機関と連携し、将来、厚岸海域において増養殖が可能な新たな魚種の模索と検討を進めてまいります。
　また、厚岸漁業協同組合が行う『弁天かき』の種苗生産に必要な幼生・餌料の提供、知識・技術面での協力を行うとともに、コンブ漁場改良事業などの各種沿岸増養殖事業を引き続き支援してまいります。
　漁港の整備については、厚岸漁港において国による航路浚渫が行われるほか、床潭漁港における泊地の静穏域確保に向けた防波堤の早期整備を引き続き北海道に要望してまいります。
　海岸保全対策については、対策が必要とされる箇所の早期着工を引き続き北海道に要望してまいります。
　カキ種苗センターについては、カキの飼育や藻類培養の各設備を適切な維持管理と運用を行い、引き続き生産者に良質かつ安定した種苗供給を行ってまいります。
　また、近年、生産者の努力により『カキえもん』の流通量が増えてきており、今後もさらなる収益向上が見込めることから、生産者の所得向上にも繋げていけるよう、産品の魅力をさらに高めるための周知活動に取り組むとともに、試験研究機関の協力を得ながら、生産者と共に、高品質なカキを効率よく養殖する技術を確立するための取り組みを進めてまいります。



　農業については、今後も良質な粗飼料を安定的に確保するため、道営事業による釧路太田東部地区、釧路太田西部地区、町営牧場大別地区の草地整備事業を引き続き実施してまいります。
　また、農作業の負担軽減と持続的な酪農経営推進のため、釧路太田農業協同組合で運営するコントラクター事業に用いる作業機械の導入や、浜中町農業協同組合がトライベツ地区に配置する農業機械の導入を支援してまいります。
　担い手対策については、引き続き関係機関と連携し、新規就農者の誘致促進を図ってまいります。
　中山間地域等直接支払事業と多面的機能支払事業については、地域に根ざした効率的な事業展開が図られるよう、引き続き支援してまいります。
　酪農地域の減災対策と家畜ふん尿管理の適正化対策については、引き続き釧路太田農業協同組合と検討を進めてまいります。
　家畜防疫については、厚岸町家畜自衛防疫協議会が行う予防注射や各種検査を支援するほか、牛ウイルス性下痢・粘膜病の感染予防のため、町営牧場・隔離牛舎の衛生管理の徹底を図ってまいります。



　町営牧場については、より適正な預託牛の育成・管理を図るため、冬期舎飼で使用する給水施設の改修に着手するほか、牧草収穫等作業機械の大型化や作業環境の整備、飼養管理技術の向上に取り組むとともに、平成18年度以来となる牧場使用料の改定について検討してまいります。
　町有林の整備については、安定した事業量の確保と林業就労者の雇用を図るため、計画的な森林施業を進めてまいります。

私有林の整備については、厚岸町森林組合と連携し、引き続き実施する民有林振興対策事業と、森林環境譲与税を活用して創設する補助制度により支援してまいります。

また、森林環境譲与税については、引き続き、森林経営管理制度に基づく森林所有者の施業意向調査と、地域材を利用した児童用机天板購入事業に活用してまいります。

担い手対策については、引き続き、森林整備担い手対策推進事業などを支援するほか、関係機関と連携し、林業就労者の育成・確保に努めてまいります。

町民の森植樹祭については、地域ぐるみの森づくり事業として、引き続き支援してまいります。

森林資源の利用については、引き続き、堆肥センターの水分調整材などに町有林施業による林地残材を活用するほか、町有施設への木質バイオマスボイラー導入に係る調査・研究を進めてまいります。

路網の整備については、事業主体となる北海道において、別寒辺牛2号線の整備を行います。

木工センターについては、老朽化が著しい窓枠や外壁等の改修を行います。

きのこ菌床センターについては、しいたけ価格の低迷によって厳しい経営環境にある生産者を支援するため、きのこ菌床料を減額するほか、引き続き良質なきのこ菌床の供給に努めてまいります。



また、引き続き、生産者を目指す地域おこし協力隊員の活動を支援するほか、着業に要する初期経費への支援として創設した、新規着業時におけるきのこ菌床の無償供給などをホームページ等で周知し、新規生産者の誘致を図るとともに、厚岸産しいたけの認知度向上を図るため、生産者の協力を得て、『しいたけ収穫体験会』を実施いたします。

商工業については、引き続き関係団体と連携し、事業者への新型コロナウイルス感染症影響調査を実施し、その実態把握に努めるとともに、事業所等が行う感染防止策への支援のほか、必要に応じ、経済対策のための支援を行ってまいります。

中小企業の振興については、厚岸町商工会や金融機関と連携し、融資制度や設備投資への支援制度の活用を促進するための周知を行うほか、『厚岸町中小企業振興計画』に基づく各種取り組みを進めるとともに、『特産品等開発支援補助制度』のさらなる利用促進を図り、魅力ある特産品開発を支援してまいります。

観光については、先に申し述べたとおり、今月『厚岸霧多布昆布森国定公園』が誕生することから、観光客のさらなる誘客を図るため、厚岸の魅力を紹介する新たなパンフレットと観光PR動画の制作やアウトドア体験に対する補助制度の創設、アウトドアガイドの育成などを行ってまいります。

また、公園を管理する北海道との連携を図りつつ、釧路町、浜中町、標茶町と共に、景観や環境に配慮した観光施設の整備等のための計画策定を進めてまいります。

このほか、町内産業団体や近隣市町村との連携による道内外でのプロモーションや観光・物産イベントを実施するほか、多様な情報媒体を活用し、魅力ある食や自然景観などの旬な話題を積極的に発信するとともに、厚岸観光協会が行う専任事務局長の配置等による体制強化のための取り組み等を支援してまいります。



厚岸味覚ターミナル・コンキリエについては、総合観光雑誌『北海道じゃらん』の道の駅ランキング・飲食部門において、全道124駅中、10年連続1位を獲得するなど、観光中核拠点施設としての役割を果たしてきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により大変厳しい現状にありますが、観光客の早期回復を図るため、引き続きマスメディアによる情報発信や道内外での誘客活動を行うほか、『厚岸ウイスキー』を活用した食の提供や厚岸の魅力発信に取り組んでまいります。

また、施設のさらなる魅力向上を図るため、屋外と4階展望室への町内案内サイン看板の設置と炭焼炙屋（すみやきあぶりや）の椅子の更新などを行ってまいります。

このほかの観光施設等については、あっけし望洋台と子野日公園のトイレの洋式化と、観光案内看板の更新を行います。

雇用については、町内就業を促進するためのホームページ掲載などによる町内の求人情報の公開と、ハローワークとの連携による求職・求人情報提供サービス、事業者が雇用を維持するための各種制度の周知を引き続き行ってまいります。

また、厚岸町雇用対策連絡会議を通じ、町内の企業、団体と新規採用などの雇用対策に関する情報の共有を図るほか、専門技術の習得や季節労働者の通年雇用を促進するため、釧路地方職業能力開発協会などと連携し、各種研修機会の提供に努めてまいります。



みんな笑顔で健やかに、つながり支え合うまち

子ども・子育て支援については、『第2期厚岸町子ども・子育て支援事業計画』の基本理念に基づき、引き続き子どもを安心して産み育てることができるまちづくりを推進してまいります。

移転新築中の『あっけし保育所』は、引き続き工事を進め、本年7月に開所いたします。

幼児教育・保育については、保育所における0歳から5歳までの全ての子どもの保育料と食材料費の無償化と、幼稚園に対する特定教育・保育施設の運営に必要な給付と保育料の無償化、副食費の助成を継続してまいります。

また、妊娠期から子育て期にわたる支援の取り組みについては、コロナ禍でもオンラインで行える子育て応援アプリによる保健指導・個別相談と情報提供、新生児聴覚検査と産婦健康診査の費用助成、出産祝金10万円の支給、子育て世帯の外出支援に対するハイヤー券の交付、ファミリーサポート利用料の助成、子育てお助けブックの配付、妊婦健康診査通院費の助成、助産院による妊産婦子育て相談、産後ケア事業を引き続き行ってまいります。



町民の健康推進については、『第2期みんなすこやか厚岸21・中間評価改訂版』で掲げた『幼児のむし歯が多い』『成人の喫煙率が高い』『塩分摂取量が多い』の3点の重点課題をはじめ、各分野ごとに設定した目標値を達成するため、引き続き本計画に基づく取り組みを推進してまいります。

食育の推進と自殺対策については、本計画と一体で策定した『厚岸町食育推進計画』と『厚岸町自殺対策計画』において設定した目標値を達成するため、関係機関・団体等と連携し、引き続き両計画に基づく取り組みを推進してまいります。

保健予防サービスについては、生活習慣病の予防と疾病の早期発見のためのがん検診、特定健康診査、後期高齢者の生活習慣病検診の受診率を向上させるため、年間を通して、料金無償化の周知と勧奨を行ってまいります。

新型コロナウイルスワクチンの接種については、過去に例のない事業であることを踏まえて3月1日に設置した『新型コロナウイルスワクチン接種対策室』を中心に、町内医療機関との連携を図りながら、町民の皆さんが安心して接種を受けることができる体制を整備してまいります。

新型コロナウイルス感染症の対応については、町内の高齢者と障がい者の入所施設と通所施設の従事者を対象に実施するPCR検査を支援するとともに、引き続き厚岸町感染症対策本部において迅速かつ適切な対応を図るほか、全力を挙げて感染防止に取り組んでまいります。

また、その他の感染症の流行を予防するため、町内の医療機関や関係機関で構成する感染症情報共有連絡会議を通じ、各種感染症に対する危機意識の高揚を図るほか、予防接種の勧奨を行ってまいります。

町立厚岸病院は、町民の命と健康を守り、だれもが安心して生活できる地域社会を支える中核的な医療機関として、内科、外科、小児科の基本診療に加え、整形外科および脳神経外科の定期診療と24時間の救急医療体制を維持するため、患者と共に進める患者目線の地域医療を推進してまいります。

診療に当たっては、『つねに〝やさしさ〟をもって診療に専心する』ことを基本理念として、慢性疾病や負傷の対応のほか、高度・専門医療が必要な重症患者を釧路市内の総合病院との病病連携による対応を図るなど、信頼される安心な医療の提供に努めてまいります。

常勤医師の確保については、非常に厳しい状況にありますが、地域医療を守るため、診療体制の維持を最重要課題として、北海道や医育大学をはじめとする関係医療機関と連携し、その確保に全力で取り組んでまいります。

また、同じく厳しい状況にある医療技術員の確保にも取り組み、医療体制の維持を図ってまいります。

新型コロナウイルスワクチンの接種については、『新型コロナウイルスワクチン接種対策室』と連携し、接種体制の確保に努めてまいります。

小児救急やドクターヘリ運航などの広域救急医療については、管内市町村や関係機関と共に、その体制維持に努めるとともに、厚岸郡の救急医療体制についても、引き続き関係町と連携して取り組んでまいります。

地域福祉については、本年度からスタートする『第４期厚岸町地域福祉計画』に掲げる目標を達成できるよう、厚岸町社会福祉協議会をはじめ、地域福祉に関わる全ての人や団体と連携して、子どもから高齢者までの包括的な支援や各種取り組みを推進してまいります。

成年後見制度については、認知症高齢者や障がいのある人の地域生活を支えるため、引き続き厚岸町社会福祉協議会と連携し、さらなる制度利用の促進と体制の充実、普及・啓発に努めてまいります。



高齢者福祉については、本年度からスタートする『第８期厚岸町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』に掲げる目標や数値等の見込みを達成できるよう、各事業所などと連携して計画に基づく各種の事業や取り組みを推進してまいります。

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、介護予防・生活支援サービスの適切な運用を図るほか、医療や介護サービスなどの制度をつなぎ合わせた支え合いによる地域包括ケアシステムを確立するため、生活支援コーディネーターを中心に地域の支え合い体制の充実を図るとともに、地域ケア会議を通じて現状における地域課題を検討しながら、ネットワークを構築してまいります。

また、高齢者が安心して生活できるよう、引き続きキャラバンメイトや認知症サポーターなどの人材を養成し、ＳＯＳネットワークの活用を図るとともに、認知症対策として、認知症高齢者の早期発見、保護のため、夜行反射機能付きステッカーの交付事業を創設します。

このほか、福祉交通回数券のさらなる利用促進を図るため、助成額を７千円に引き上げるとともに、介護予防意識のさらなる向上を図るための元気いきいき高齢者応援事業を引き続き実施いたします。



特別養護老人ホーム心和園と在宅老人デイサービスセンターについては、指定管理者との情報共有を図り、継続的かつ安定的な管理運営と入居者と利用者の安心に資するため、新型コロナウイルス感染症の適切な感染防止策を講じさせるとともに、引き続き施設の維持管理を支援してまいります。

介護老人保健施設『こころみ』については、入所者が日常生活を送る力を維持・向上できるよう、リハビリを中心に自宅復帰を目指した生活の場として、引き続き安定した施設運営と超高齢社会を支える重要な役割を担ってまいります。

障害福祉については、訪問入浴サービス事業や日中一時支援事業など、障がいのある人の地域での生活支援や障がいのある人を自宅で常時介護する家族への支援などを引き続き実施するほか、『第5期厚岸町障がい者基本計画』と『第6期厚岸町障がい福祉計画』の基本理念に基づく各種事業を推進してまいります。

また、釧路圏域において障がいのある人などが安心して暮らしていけるよう、新たに関係事業所に委託し、地域生活支援拠点として、緊急時の受け入れのための空床を確保し、その施設体制の維持を図ってまいります。



国民健康保険については、特定健康診査の受診率を向上させるため、無償化を含めた制度周知などによる積極的な受診勧奨と医療機関と連携したみなし健診等による未受診者対策を実施し、医療費の抑制を図るとともに、国民健康保険税の適正な課税と収納率の向上に努め、安定した事業運営を図ってまいります。

介護保険制度については、介護サービス利用者が適正なサービスを受けることができるよう、引き続き介護サービス事業者との連携に努めるほか、介護保険制度の周知を図ってまいります。また、本年度改定する介護保険料については、低所得者の軽減措置を継続してまいります。

在宅医療と介護の連携においては、在宅療養者と医療・介護関係機関をつなぐための『つながり手帳』や、町民の認知症に対する理解を深め、認知症の人やその家族を支援するための情報をまとめた『認知症ケアパス』の普及・啓発と充実を図ってまいります。

また、保健福祉事業として、要介護度の高い高齢者を介護する家族の経済的負担を軽減するため、紙おむつなどの介護用品購入給付券を交付する在宅介護用品給付事業を継続するとともに、在宅生活の継続と介護予防自立支援を図るため、定期的に筋力の状態を確認し、介護予防と筋力維持を図る貯筋(ちょきん)健診事業を実施いたします。

生活保障と自立支援については、生活相談に適切に対応するとともに、生活保護制度や生活困窮者自立支援制度などの各種制度を活用し、生活実態に即した支援に努めてまいります。



未来を切り拓く力を育み、豊かな人間性にあふれるまち

教育委員会と連携し、教育環境の充実を図ることは、私の重要な使命であります。

そこで、私に関係する教育行政について申し上げます。

学校における新型コロナウイルス感染症の感染防止については、児童生徒の学びを保障するため、集団感染が発生することのないよう、引き続き必要な対策を講じてまいります。

就学支援については、保護者負担を軽減するため、学校給食費の無償化や児童生徒の個人所有となるもの以外の教材購入費の全額公費負担、修学旅行経費の半額助成、経済的理由で就学困難な児童生徒の保護者への援助費の一部支給、厚岸翔洋高等学校の通学バス定期券購入助成とスクールバスによる部活動の大会送迎支援を引き続き実施いたします。

文化財保護については、アッケシソウの保護・増殖のため、試験栽培地を造成いたします。

スポーツ推進については、雨天や冬期間用として新たに整備する多目的屋内スポーツ施設の実施設計を行います。また、スポーツ合宿のさらなる誘致を促進するとともに、温水プールの天井、照明の改修と備品の更新を行います。

多様なつながりにより、共に生き、共に創り上げる持続可能なまち

広報広聴活動については、広報あっけしや町要覧、ホームページ、SNSのほか、新たに作成し、全戸に配布する予定の『(仮称)暮らしの便利手帖』などを活用して、町民との情報の共有を図り、暮らしに密着し

た情報を提供するとともに、町民の声を広く取り上げ、まちづくりへの町民参加を促進してまいります。

庁舎の利用については、新型コロナウイルス感染症感染対策を徹底するとともに、来庁者の利便性向上のため、分かりやすい案内表示と適宜の情報提供に努めてまいります。

自治会活動については、自治会への各種補助制度と地域担当職員制度による支援を継続してまいります。

集会施設については、湾月生活館の全面改修とトライベツ地区集会所の屋根・外壁改修、若松地区集会所の屋根葺き替えを行います。

人権意識の啓発については、町民に人権への理解を深めてもらうため、人権擁護委員や釧路地方法務局と連携して、啓発活動や人権教室を実施するとともに、特設人権相談の実施を支援してまいります。

交流活動については、本年7月に山形県村山市との友好都市提携から30年の節目の年を迎えることを記念して、8月に開催される『むらやま徳内まつり』に、町民の皆さんと一緒に訪問する交流事業を実施いたします。

移住・定住については、町外の人が厚岸町での生活を体験できる移住体験住宅事業、東京圏から町内に移住し、新規に就業または起業した人に支援金を交付するUIJターン新規就業支援事業、町外から町内に移住・定住しようとする人への引っ越し費用や家賃費用を助成する移住・定住促進補助事業、新婚世帯に対する経済的支援と少子化対策のため、新婚生活に伴う引っ越し費用や住宅費用を助成する結婚新生活支援事業を創設いたします。



地域おこし協力隊については、新たな募集を行うとともに、任期満了後の定住を支援してまいります。

行政組織機構については、これまでもその時代に合わせた見直しを行ってきましたが、人口減少が進む中、変動する社会情勢や行政需要、多様な町民要望に対応するためには、重要施策等を担う部署への職員の重点的配置と専門的かつ高度な職務遂行能力を身につけた職員、いわゆる『人財』の育成が肝要です。

このため、引き続き『厚岸町職員定員管理計画』の確実な実行と『厚岸町職員人財育成基本方針』に基づく職員研修の充実に努めるとともに、人事評価制度の適正な運用を図り、限られた人員で最大の効果を発揮できる組織を構築してまいります。

また、職員の働き方改革を推進するため、事務事業の見直しや簡素化に取り組んでまいります。

今国会において法案が提出されている職員の定年年齢の引き上げ、地方公共団体情報システムの標準化、デジタル社会の形成に関する施策実現のための個人情報保護制度などの見直しについては、国の動向を注視しつつ、適切に対応してまいります。

令和3年度予算編成に当たり、その基本となる地方財政計画では、新型コロナウイルス感染症の影響により地方税等が大幅な減収となる中、地方公共団体が行政サービスを安定的に提供しつつ、重要課題にも取り組めるよう、地方交付税は5・1パーセントの増、地方交付税の振り替え財源となる臨時財政対策債は74・5パーセントの増とし、必要な一般財源総額を確保したとする内容となっております。

こうした状況を踏まえ、令和3年度の一般会計予算案は、約96億9200万円で、前年度に比較して8・8パーセント、約9億3300万円の減であります。



歳入予算について、町税は、サンマの不漁や新型コロナウイルス感染症の影響などによる町民税の減を想定し、約10億4300万円を計上、ふるさと納税による寄附金は、前年度に比較して1億円増の4億円を計上しております。

また、ふるさと納税については、地元の特産品を通じて厚岸の魅力を全国に発信し、寄附のしやすい環境づくりに努め、ふるさと納税をきっかけに、厚岸町を訪れる人を増やす仕組みづくりなどを検討してまいり

ます。

普通交付税は、令和３年度の算定基礎に令和２年の国勢調査人口が用いられることによる減額と公債費などの増額を見込み、前年度に比較して約３３００万円増の約34億３３００万円を計上しております。臨時財政対策債は、国から示された伸び率による試算を踏まえ、前年度に比較して約９６００万円増の約２億４４００万円を計上しております。

歳出予算について、投資的経費は、前年度に比較して約11億６９００万円減の約21億６３００万円、人件費は、前年度に比較して約３１００万円増の約19億８５００万円、公債費は約３００万円増の約10億４６００万円を計上しております。





一般会計から特別会計と企業会計への繰出金等は、約11億２２００万円を計上し、一般会計と６つの特別会計および２つの企業会計を合わせた当初予算案の合計は、約１５０億７２００万円で、前年度に比較して４・６パーセント、約７億２７００万円の減であります。

また、一般会計の収支不足額は、前年度に比較して約１４００万円増の約10億９８００万円で、同額を基金から取り崩し、収支の均衡を図っております。

今後も安定した財政運営を図るためには、基金残高を確保する必要があり、取り崩した基金を可能な限り年度内に積み戻すことができるよう、さらなる自主財源の確保と経費節減に努めてまいります。

国は、現時点において、新型コロナウイルス感染症対策のために多額の赤字国債の発行を余儀なくされるなど極めて厳しい財政状況にあり、今後、地方公共団体が感染症対策と経済対策の両立を図りつつ、行政サービスを持続的かつ安定的に提供するための財源の見通しは、以前にも増して不透明な状況にあります。

このように、地方財政を取り巻く環境は厳しさを増していることから、今後の地方財政対策に注視しつつ、財政健全化の取り組みを強化し、『第６期厚岸町総合計画』に掲げた財政健全化指標の目標達成に努め、将来にわたって持続可能で安定的な財政運営を推進してまいります。

むすび

以上、令和３年度の町政を執行するに当たっての基本姿勢と主要な施策の概要について申し述べました。

いつの時代でも、政治に最も大切なことは、国民との信頼関係です。

「民信無くんば立たず」孔子の説いた言葉です。

これは、政治を行う人が、国民の信頼を失ったら、政治は成り立たないということを示唆していると思います。

私は、先哲の言葉を自らに言い聞かせつつ、厚岸に熱い思いを抱く町民の皆さんと心をひとつにして、信頼される町政を推進してまいります。

「この厚岸に生まれて良かった」と思える『誇りあるまち』づくりを、共に成し遂げようではありませんか。

先人たちが、さまざまな困難を克服しながら、現在の厚岸町の礎を築き上げてきた『たゆまぬ努力や果敢に立ち向かった勇気』などに思いを馳せながら、すばらしい厚岸の魅力を再認識し、次世代へと手渡していくことこそが今を生きる私たちに課せられた使命です。

町議会議員の皆さん、そして町民の皆さんの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、令和３年度の町政執行に当たっての、私の所信といたします。



教育行政執行方針



厚岸町教育長
酒井裕之

令和3年厚岸町議会第1回定例会の開会にあたり、教育委員会が所管する行政の執行について、その方針を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、産業、経済、教育、文化、スポーツなど多くの分野に計り知れない影響をもたらし、今なお、収束が見通せない状況にあります。

こうした困難な状況にあっても、ふるさとを思い、協働の精神でまちづくりに参画する人を育むことは、教育が担うべき重要な役割であることから、教育委員会といたしましては、厚岸町教育大綱に掲げる基本理念『郷土に立ち、未来を見つめ、共に歩む人』の実現に向け、引き続き努めてまいります。

本年度の教育行政の執行にあたりましては、関連する法令および令和2年度の教育行政の検証を踏まえるとともに、新型コロナウイルス感染防止に十分配慮した上で、関係部局や関係機関との連携を深めながら所管する施策を推進してまいります。

管理課・指導室所管事項

学校教育におきましては、昨年度の小学校に引き続き、今年度より中学校において新学習指導要領による教育課程が開始されます。学校・家庭・地域・関係機関が連携し、安全・安心な教育環境の下で、児童生徒に『確かな学力』『豊かな心』『健康な体』をバランスよく育むとともに、自らの夢や希望を実現できる学校づくりを基本方針として、次の7つの重点に取り組んでまいります。

【確かな学力の育成】

将来の自己実現や社会参画に必要な知識・技能をはじめ、思考力、判断力、表現力、問題解決力およびコミュニケーション能力等を育むことについて申し上げます。

1点目は、学ぶ意欲や関心、学びの達成感を大切にした指導の充実です。学習指導要領に沿った指導の中で、学び方を身につけながら学習できる授業づくりを進めます。

2点目は、個に応じた指導の充実です。個人差が生じやすい教科や領域において、少人数指導や課題別指導、対話的な学習活動など指導方法を工夫し内容の習得に努めます。

3点目は、家庭学習の習慣化と自律化です。学習内容の確実な定着はもとより、将来、社会人として自立して生きる力を育むために、児童生徒が自ら計画を立てて家庭学習に取り組む習慣の形成に努めます。

【豊かな心の育成】

夢や目標に挑戦するたくましさや、人や社会と協調して生きるしなやかさなど、豊かな心を育むことについて申し上げます。

1点目は、特別の教科『道徳』の指導力向上です。他者の考えにふれ、自分の考えを整理したり共有したりしながら、道徳的価値の自覚および自己の生き方についての考えを深められる授業を進めます。

2点目は、地域のヒト、モノ、コトを活用した直接的・間接的な体験活動を取り入れた学習を行います。

3点目は、いじめ問題への対応です。一人一人を尊重し、共感し合える集団を育成するとともに、学校・家族・地域といった集団の中で自己の有用感を感じながら、感動や達成感を共有する機会を設定します。



【健康な体の育成】

生涯にわたって豊かで充実した社会生活をおくるための土台となる健康な体を育むことについて申し上げます。

1点目は、生活習慣と健康・体力に関する指導の重点化です。体力や生活習慣に関する調査結果を分析し、体育の指導や生活指導を行い、課題を克服する取り組みを進めます。

2点目は、情報端末機器に関する『家庭のルールづくり』を促進します。

情報端末機器の有効な活用とともに、生活リズムの自己管理や情報モラルについても継続的な指導や支援を進めていきます。

3点目は、食育の充実です。栄養教諭と連携して、望ましい栄養摂取や食材に関わる人について学ぶ機会の設定など、食に関する指導を実施します。

また、児童生徒個々のアレルギー情報を保護者および学校と共有しながら、安全・安心な給食を提供します。



【ふるさと・キャリア教育の推進】

地域への理解を深め、自分と地域とのかかわりや将来像について学び、考え、実践する児童生徒を育むことについて申し上げます。

1点目は、ふるさとの自然、産業、文化、人に触れる学びや体験を継続します。学習の中で、発達段階に応じたキャリア教育やふるさと厚岸を再発見する活動を展開していきます。

また、タイムカプセルの開封事業を通して、ふるさとの歴史に触れる機会を設けます。

2点目は、ふるさとの魅力を発信する活動を進めます。学んだことや体験したことを他者に対して情報発信する取り組みを進めます。

3点目は、キャリア教育の充実です。学習や活動の内容をキャリアパスポートに記録し振り返る活動を通して、自分の成長に気付いたり、将来の生き方について考えたりする教育を進めます。

【特別支援教育の充実】

児童生徒が、それぞれの個性や能力を発揮しながら学び、生活する力を育む特別支援教育を推進することについて申し上げます。

1点目は、教師間連携・校種間連携・保護者との連携を継続推進します。学習や生活指導上において支援を要する児童生徒に対する個別の指導・支援計画の作成および共有化を進めます。

2点目は、免許所有者の増員を促します。特別支援免許講習の受講促進や研修内容の情報共有を進め、専門的知識を持って対処できる環境を整備していきます。



3点目は、指導力向上研修を推進します。既存組織や資料を活用しながら、効果的かつ実践的な研修を推進し、共通理解の下で指導が行える体制を継続します。

4点目は、学級支援員の適性配置に努めます。よりよい教育支援環境を整備するために、道費負担職員の基準配置に加え、学級支援員を増員配置して人的支援を行います。

【今日的教育課題への対応】

社会情勢、教育の課題および動向、地域の課題等に対応する教育を、学校や地域の実態に応じて進めることについて申し上げます。

1点目は、ＩＣＴを活用した教育の充実です。国のＧＩＧＡ（ギガ）スクール構想を受け、Ｓｏｃｉｅｔｙ（ソサエティ）５・０時代に生きる子どもたちに生きる力を育み、可能性を広げるために、１人１台の端末環境を効果的に活用し、確かな学力の育成はもとより、プログラミング教育や情報モラル教育の充実を図ります。

2点目は、感染症予防に関する教育の継続です。新型コロナウイルス感染症においては、児童生徒の『うつらない』『うつさない』という意識や実践力を高めるとともに、感染症に関する差別・偏見を防止する指導を継続します。

3点目は、防災教育の充実です。子どもを取り巻く環境に内在する危機に適切に対応するために、各校の危機対策マニュアルの点検と見直しを適時行います。

また、防災意識を高めるために町総合防災訓練に参加するとともに、日常の指導も継続して実施します。

【教育環境の充実】

安全・安心で快適な施設・設備の充実と、教育の機会均等に配慮した環境整備に努めることについて申し上げます。



1点目は、コロナウイルス感染症対策です。新型コロナウイルス感染症とともに生きていく社会において、学校は、可能な限り感染リスクを低減させる努力をしながら児童生徒の健やかな学びを保障していくことが重要であることから、引き続き文部科学省の衛生管理マニュアルの徹底を図ります。

2点目は、教育用タブレットの活用研修を行います。教職員のスキル向上を図るため、学習支援ツールの使用方法やオンライン学習の活用など必要な研修を行います。

3点目は、地元高校への支援を継続します。厚岸翔洋高等学校通学バス定期券購入費助成を継続実施し、保護者負担の軽減と入学者確保のための支援を行います。

また、文化・スポーツの振興を図るため、部活動の大会出場の送迎にスクールバスを運行します。

4点目は、働き方改革を進めます。『厚岸町アクション・プラン』の取り組み期間を延長し、引き続き学校業務の効率化・平準化および教職員の意識改革を進めるとともに、教職員の在校等時間の点検・調査を通して必要な改善を図ります。

生涯学習課所管事項

社会教育におきましては、生活に潤いと生きがいを感じられるよう、生涯を通じた学び、その成果を生かせる環境を整えるべく、次の4つの重点に取り組んでまいります。

【生涯学習事業の充実】

子育て支援や青少年の健全育成を推進するとともに、個性や教養を高める芸術・文化の振興を図り、町民に生きがいと活力を育む事業の充実について申し上げます。

1点目は、各種サークルや団体、関係機関と連携して事業を進め、学びや体験の拡充を図るとともに、生涯学習情報誌などを活用し、生涯学習に関わる情報の提供に努めます。

2点目は、『早寝・早起き・朝ごはん』の普及を継続するとともに、規則正しい生活習慣および豊かな人間性や社会性を育むための体験活動を取り入れた事業を実施します。

3点目は、感性を豊かにし生活に潤いを与える芸術・文化の振興では幼児、児童生徒、町民それぞれに合った良質な芸術鑑賞の機会の提供と、町内文化サークルや文化事業への支援に努めます。

【海事記念館事業の充実】

厚岸ならではの文化財および天文・海事に関する貴重な学術資料の有効活用に努めるとともに、その保存、普及および伝承を図る海事記念館事業の充実について申し上げます。



1点目は、アッケシソウ増殖地の造成を進め、生育環境の拡大を図ります。

また、北海道遺産である蝦夷三官寺・国泰寺の情報発信や、史跡国泰寺跡整備など貴重な地域資源の活用に努めます。

2点目は、指定文化財および埋蔵文化財の保護活動を適切に実施し、町民が地域の文化伝統に触れる機会の充実に努めます。

また、アイヌ文化と関わりの深い町指定無形文化財『厚岸かぐら』の伝承事業のための衣装の更新や道指定史跡『神岩(かむいいわ)砦跡(ちゃしあと)及び竪穴群(たてあなぐん)』の地形測量を行います。

3点目は、魅力あるプラネタリウム番組の提供を継続し、天文知識の普及を図るとともに、文化財などを有効に活用した館内展示の充実に努めます。

【情報館事業の充実】

多くの町民の皆さんが個性と教養を磨く拠点として、また、町民相互の交流を深める拠点としての情報館事業の充実について申し上げます。

1点目は、乳幼児から高齢者を対象とした幅広い図書館サービスを実施するため、関係機関と連携して各種事業を充実させ、町民の生涯にわたる読書環境の整備に努めます。

2点目は、『いつでもどこでもだれでも』利用できる図書館を目指し、

各団体や関係機関と連携を図り、町民の交流の場として親しまれる環境づくりや、芸術作品に触れる機会の提供に努めます。

3点目は、『第三次厚岸町子ども読書活動推進計画』に基づき、子どもの読書活動の更なる推進を図るため、読み聞かせボランティア団体や学校司書、学校との連携・協力のもと、読書の啓発に努めます。

また、図書管理システムの更新に向けて、学校司書との連携構築など学校図書館支援のための検討を進めます。

4点目は、町民の求めに応じたパソコン講座を開催し、情報技術の習得と向上を支援するとともに、レファレンスサービスの充実に努めます。

また、図書館バスについては、学校や保育所、集会所などの施設をはじめとした遠隔地を巡回し、情報館の各種サービスを提供します。

【施設の整備と利用促進】

安全・安心で快適な施設整備に努めるとともに、町民ニーズに応じた魅力的なメニューを提供することによる施設の利用促進について申し上げます。

1点目は、生涯学習の拠点施設である真龍小学校を町内のさまざまなサークルの活動場所として提供し、教育施設の有効活用を図ります。

2点目は、安全で快適な施設利用となるよう社会教育施設の日常的な点検整備の実施や感染予防対策の徹底を図るとともに、情報館においては屋根防水その他修繕を行います。

スポーツ課所管事項

町民だれもが、それぞれの体力や志向に合わせたスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、次の3つの重点に取り組んでまいります。



【健康や体力の保持増進】

町民が気軽に運動やスポーツに親しむ機会を拡充するとともに、運動に関する正しい知識や技術の普及に努め、健康や体力の保持増進を図ることについて申し上げます。

1点目は、多くの方が参加できる各種の講習会や体力づくりのための事業の推進に努めます。

2点目は、スポーツ障害を未然に防止するため、スポーツ指導者や保護者などに対する研修を実施します。

3点目は、温水プールの機能を活用した各種の水泳教室を開催し、町民の泳力向上などの支援を引き続き実施します。

【スポーツの振興】

スポーツ活動の実情や町民のニーズに応じた幅広い支援に努めるとともに、町内外の関係機関や団体等と積極的に連携し、スポーツの振興を図ることについて申し上げます。

1点目は、多くの方にスポーツの機会を提供するため、各種のスポーツ大会やスポーツ事業を開催します。

2点目は、町民が高い競技レベルと接することができるようスポーツ合宿の誘致に努めます。

3点目は、海洋スポーツの振興を図るとともに、恵まれた自然環境に調和するアウトドアスポーツのマナーや知識の普及に努めます。

4点目は、スポーツ団体などの競技レベルの向上や費用の負担軽減を図るため、スポーツ振興助成の支援を行うとともに、町のスポーツ基盤を支える協会や少年団の充実を図るため、組織運営の支援や練習に参加する少年団の送迎を引き続き実施します。

【施設の整備と有効活用】

安全・安心で利便性の高い施設整備に努めるとともに、町民の健康や体力の保持増進およびスポーツの振興を推進するため、施設の有効活用を図ることについて申し上げます。

1点目は、スポーツ施設などの環境を活用した大会を開催するため、施設の整備に努めます。

2点目は、多くの方が快適に利用できるよう宮園公園内の環境整備や温水プールの天井および照明の改修と備品の更新を行うとともに、施設の長寿命化を図るため、その都度、計画的な維持補修に努めます。

むすび

以上、令和3年度の教育行政執行方針について申し上げました。

第6期厚岸町総合計画に掲げる『未来を切り拓く力を育み、豊かな人間性にあふれるまち』の実現に向けて、総合教育会議などで町長と相互の連携を図りつつ、その使命を果たしてまいります。

町民の皆さま並びに町議会議員の皆さまのなお一層のご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。

令和３年度

まちづくりに使うお金

総額　152億6594万円

町民の皆さんが
この町に住んでいることに
誇りと自信を持てる
まちづくりを
目指します



令和３年度各会計予算

		本年度予算	前年度予算との比較
一般会計		96億9208万円	-9億3367万円
特別会計	国民健康保険	14億 453万円	3295万円
	簡易水道事業	9346万円	808万円
	下水道事業	7億2397万円	1553万円
	介護保険	10億8782万円	2309万円
	後期高齢者医療	1億5047万円	219万円
	介護老人保健施設	9512万円	1627万円
企業会計	上水道	4億9528万円	3785万円
	病院	15億2321万円	3977万円
合計		152億6594万円	-7億5794万円

一般会計歳出

		予算額	構成比(%)
目的別	給与費	19億1083万円	19.7
	土木費	15億2226万円	15.7
	民生費	13億8996万円	14.3
	公債費	10億4685万円	10.8
	衛生費	9億4602万円	9.8
	農林水産業費	7億2655万円	7.5
	商工費	5億6312万円	5.8
	教育費	5億5130万円	5.7
	総務費	4億8897万円	5.0
	消防費	4億7980万円	5.0
	議会費	5942万円	0.6
	予備費	700万円	0.1
	合計	96億9208万円	(100)

		予算額	構成比(%)
性質別	普通建設事業費	21億6397万円	22.3
	人件費	19億8542万円	20.5
	物件費	14億9757万円	15.4
	補助費等	14億7121万円	15.2
	公債費	10億4685万円	10.8
	繰出金	7億2390万円	7.5
	扶助費	5億3357万円	5.5
	積立金	2億1734万円	2.2
	維持補修費	4525万円	0.5
	予備費	700万円	0.1
	合計	96億9208万円	(100)

一般会計歳入

	予算額	構成比(%)
地方交付税	37億3317万円	38.5
繰入金	10億9860万円	11.3
国庫支出金	10億6306万円	10.9
町税	10億4339万円	10.7
町債	10億3770万円	10.7
道支出金	4億1549万円	4.3
使用料及び手数料	4億 253万円	4.2
寄附金	4億円	4.1
地方消費税交付金	1億7274万円	1.8
地方譲与税	9774万円	1.0
財産収入	8553万円	0.9
諸収入	6392万円	0.7
分担金及び負担金	3695万円	0.4
国有提供施設等所在市町村交付金	1238万円	0.1
環境性能割交付金	696万円	0.1
地方特例交付金	627万円	0.1
法人事業税交付金	556万円	0.1
繰越金	500万円	0.1
ゴルフ場利用税交付金	178万円	0.0
交通安全対策特別交付金	90万円	0.0
配当割交付金	87万円	0.0
利子割交付金	78万円	0.0
株式等譲渡所得割交付金	76万円	0.0
合計	96億9208万円	(100)

令和３年度予算の概要

令和3年度は、人口減少対策、観光振興、産業振興、防災・減災対策、感染症対策を重点施策とし、豊かで元気な『みんなの〝あっけし〟』を未来へ継続できるよう、安定的で持続可能な健全財政の運営を推進していきます。

令和3年度の一般会計予算の総額は、96億9208万円で、前年度と比較して9億3367万円の減、率にして8・8%の減となりました。

一般会計に、6つの特別会計と2つの企業会計を合わせた予算総額は152億6594万円で、前年度と比較して7億5794万円の減、率にして4・7%の減となりました。

歳入では、ふるさと納税による寄附金を過去の実績から、前年度より1億円増の4億円を計上。町債は大型事業の完了に伴い、9億1860万円減の10億3770万円を計上。町の預金である基金から10億9860万円の繰入金を計上しました。

歳出では、人口減少対策の新たな事業として移住・定住施策4事業の実施に、2014万円の計上。喫緊（きっきん）の課題である防災・減災対策では、大型防災備蓄倉庫の整備や総合ハザードマップの制作に989万円の計上。観光振興施策では、厚岸霧多布昆布森国定公園の誕生に併せた誘客促進事業に1629万円を計上しました。

主な重点施策事業

【人口減少対策の推進】
▽学校給食の無償化　2420万円
▽子ども医療費の無料化　2554万円
▽結婚支援　825万円
▽がん検診の無料化　815万円
▽幼稚園等給食費助成　251万円

【観光振興施策の推進】
▽厚岸霧多布昆布森国定公園誘客促進　1629万円
▽観光協会補助金　1543万円

【産業振興の推進】
▽農業用機械整備事業（釧路太田農協）　4168万円
▽新規就農者誘致事業　1485万円
▽児童用机天板の地域材への変更　565万円

【防災・減災対策の推進】
▽大型防災備蓄倉庫整備事業　518万円
▽総合ハザードマップ制作　471万円
▽厚岸消防団第4分団消防庁舎整備事業　299万円

【感染症対策】
▽高齢者施設等従事者のPCR検査（補正予算計上）　864万円
▽事業者感染症防止対策　300万円

主な新規・継続事業

【主な新規事業】
▼情報館整備事業（7700万円）
▼町営住宅奔渡団地整備事業（6226万円）
▼救急自動車整備事業(釧路東部消防組合)（4208万円）
▼アッケシソウ栽培地整備事業（1880万円）
▼子野日公園等整備事業（1502万円）
▼神岩（かいいわ）チャシ跡ほか遺跡調査（1445万円）
▼移住・定住施策（1189万円）
▼多目的屋内スポーツ施設整備事業（850万円）
▼北海道日本ハムファイターズ応援大使（321万円）
▼空家等除去促進補助（250万円）
▼ふるさと人物伝制作（243万円）
▼厚岸かぐら伝承推進（174万円）

【主な継続事業】
▼公共下水道事業（２億5785万円）
▼別寒辺牛川水系治水砂防施設整備事業（２億285万円）
▼床潭末広間道路整備事業（１億7250万円）
▼中山間地域等直接支払事業（１億24万円）
▼太田門静間道路整備事業（8649万円）
▼町有施設解体事業(旧教員住宅)（5165万円）
▼簡易水道浄水場等整備事業（3072万円）
▼各予防接種委託（1966万円）
▼住宅新築・リフォーム支援（1800万円）
▼デマンドバス運行費ほか（1678万円）
▼筑紫恋道路ほか整備事業（1530万円）
▼福祉交通回数券助成（７千円へ拡充）（910万円）
▼小中学校教材の全額公費負担（635万円）
▼特産品等開発支援補助金（500万円）
▼第１子から出産祝金10万円支給（500万円）
▼高校通学バス定期券購入助成（430万円）
▼小中学校修学旅行費助成（327万円）

2021年3月30日指定

祝

厚岸霧多布昆布森国定公園

釧路町・厚岸町・浜中町・標茶町

【厚岸霧多布昆布森国定公園の指定理由】

厚岸霧多布昆布森国定公園は、海岸線の後退と砂丘の堆積によって形成された霧多布湿原および、河岸の湛水により形成された別寒辺牛湿原といった形成過程の異なる２つの湿原が、ほぼ原生的な状態で残されている。厚岸湖や火散布沼などの海跡湖、昆布森から尻羽岬および愛冠岬から琵琶瀬に至る海岸線や大黒島、嶮暮帰島などの海食崖および島嶼を有し、変化に富んだ景観を呈している。

また、このような変化に富んだ地形は、多様な動植物の生息および生育の場となっている。

動物では、湿原区域に国指定特別天然記念物のタンチョウが生息するほか、厚岸湖などの湖沼は国指定天然記念物のマガンやヒシクイなどの渡り鳥の一大渡来地となっている。このため、厚岸湖、別寒辺牛湿原、霧多布湿原および火散布沼・藻散布沼周辺は、国指定厚岸・別寒辺牛・霧多布鳥獣保護区に指定されているほか、多くの水鳥が生息する国際的に重要な湿地として平成５年にラムサール条約登録湿地となるなど、国際的に高い評価を受けている。

このほか、大黒島はゼニガタアザラシの生息地であるほか、コシジロウミツバメの繁殖地となっていることから、島の南西部が昭和26年に『大黒島海鳥繁殖地』として国の天然記念物に指定されているほか、全島が国指定大黒島鳥獣保護区となっている。

植物では、別寒辺牛湿原および霧多布湿原をはじめとする湿原・湖沼周辺に湿原植生が発達しており、開花期にはサワギキョウやエゾリンドウなどの多数の花々が見られるほか、湿原中心部にはミズゴケを主体とする高層湿原が形成されている。このほか、海岸部には風衝や馬の放牧等によりアヤメ等からなる草原植生が形成されており、中でも原生花園あやめヶ原はヒオウギアヤメを中心とした広大な『お花畑』として広く知られており、厚岸湖はアッケシソウの発見地としても知られている。

また、厚岸湖におけるカキやアサリの養殖や周辺海域における昆布漁など、森・川・海の繋がりにより育まれてきた人と自然との共生による文化景観も特徴的である。

厚岸霧多布昆布森国定公園は、多様で優れた自然景観・文化景観を有するほか、貴重な野生動植物が分布することから、我が国における傑出した自然の風景地である。



3月30日、厚岸道立自然公園およびその周辺地域は、国内で58カ所目、道内で６カ所目の国定公園として『厚岸霧多布昆布森国定公園』に指定されました。

【自然公園制度および国定公園】

自然公園制度とは、自然公園法に基づき、日本の優れた自然風景地を保護するとともに、その利用の増進を図ることにより、国民の保健、休養および教化に資するとともに生物の多様性の確保に寄与することを目的とした制度です。自然公園は、『国立公園』『国定公園』『都道府県立自然公園』の３つの種類があり、そのうち『国定公園』は、国立公園に準ずる自然の風景地で、環境大臣が関係都道府県の申し出により指定し、都道府県が管理します。

【厚岸霧多布昆布森国定公園の指定日】

令和３年３月30日（火）

【厚岸霧多布昆布森国定公園の概要】

テーマ：『湿原と断崖が語る大地と海の交わり～生命（いのち）あふれる湿原と海～』

太古からの海面や地盤の変動により形成され、豊かな生物相を育む湿原や湖沼、断崖、海洋などが連続的に分布する原生的な自然景観を保全するとともに、人と自然との共生により育まれてきた暮らしと文化を感じることができる国定公園

【厚岸霧多布昆布森国定公園の指定区域】

（単位：ha）

区分		特別地域					普通地域	合計
		特別保護地区	第１種	第２種	第３種	小計		
陸域	釧路町	0	0	817	1,314	2,131	197	2,328
	厚岸町	253	1,918	2,183	9,631	13,985	4,762	18,747
	浜中町	713	852	1,512	5,180	8,257	2,625	10,882
	標茶町	0	0	256	353	609	0	609
	（小計）	966	2,770	4,768	16,478	24,982	7,584	32,566
海域		0	0	0	0	0	8,921	8,921
合計		966	2,770	4,768	16,478	24,982	16,505	41,487

【厚岸道立自然公園の指定解除】

厚岸自然道立公園は、厚岸霧多布昆布森国定公園の指定に伴い、令和３年３月30日に指定解除されます。

（単位：ha）

区分	特別地域			普通地域	合計
	第１種	第２種	第３種		
釧路町	0	755	1,289	0	2,044
厚岸町	107	2,531	5,673	3,347	11,658
浜中町	2,137	1,892	2,853	939	7,821
合計	2,244	5,178	9,815	4,286	21,523

新型コロナウイルス感染症対策

感染拡大防止策の徹底をお願いします

春は転勤や入学、入社などの季節で、人の移動や飲食などの機会が増え、感染増加が心配されます。

役場等町有施設で実行している基本的な感染拡大防止策の一部を紹介しますので、家庭や職場における感染拡大防止の参考にしてください。



共用する設備や器具の定期的な消毒

ウイルスは手を介してドアノブや電気のスイッチなどに付着し、広がります。器具などに付着したウイルスは、一般的には72時間感染力を保ちます。



定期的な換気

２段階換気※ や換気扇の活用、窓を常に細く開けておくなど、空気中にウイルスがとどまらないようにしましょう。

※２段階換気…人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れること



手指の消毒、手洗いの励行

外出後や、共用するものを触れた後は、石けんでの手洗いやアルコールで消毒をしましょう。



マスク着用・咳エチケット

会話や呼吸による飛沫の飛散や吸い込みを防ぐために、正しくマスクを着用しましょう。

（問い合わせ）
保健福祉課健康推進係
☎53-3333

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター
☎0800-222-0018（フリーコール・24時間）

北海道では、新型コロナウイルスに感染した疑いのある人を診療体制の整った医療機関に確実につなぐため、電話番号を全道で統一しています。

少なくとも、以下のいずれかに該当する場合はすぐにご相談ください。

- **息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合**
- **重症化しやすい人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合**
- **上記以外で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合**

また、感染症の予防方法や、症状、治療に関する疑問や不安などの一般相談も受けています。



職員の健康管理（日々の体調確認、検温、体調不良時に休みやすい環境づくり）

家庭や職場においても、発熱や咳などの症状がないか日々確認しましょう。
体調不良時には、無理せず病院受診･学校や職場を休みましょう。



感染リスクの高い行動を避けるよう、職員に呼びかけています

多人数での飲食は感染リスクが高いとされています。
緊急事態宣言が発令されている地域などとの不要不急の往来を控えましょう。
家族内や職場内でも声を掛け合いましょう。



人との接触機会を減らしています（間仕切りの活用や空席の確保等）

家庭や職場においても、３つの密を避ける工夫をしましょう。

新型コロナウイルスワクチンに便乗した詐欺にご注意を

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種のために必要とかたり、金銭や個人情報をだまし取ろうとする詐欺が発生しています。

町が、ワクチン接種のために金銭や個人情報を求めることはありません。

困ったときは、一人で悩まずに下記にご相談ください。



厚岸町保健福祉総合センター
☎0153－53－3333
消費者ホットライン☎188

外国人の皆さんへ 新型コロナウイルス感染症に関する外国語対応のお知らせ

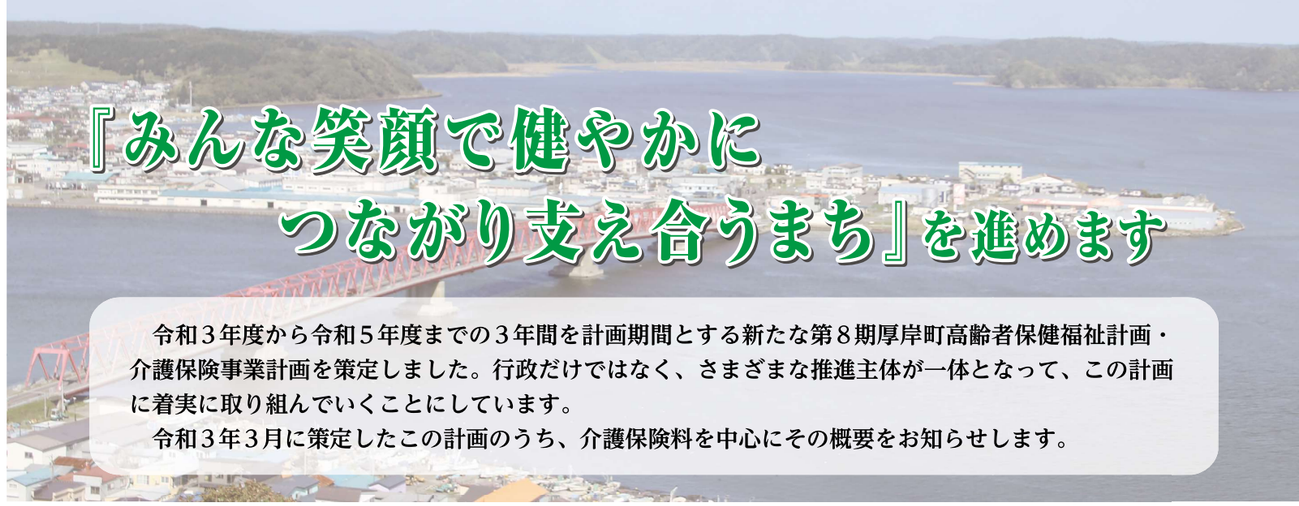
新型コロナウイルスの感染を疑う人の相談先や受診方法等について、厚生労働省のホームページにてお知らせしています。

【厚生労働省ホームページアドレス】
https://www.covid19-info.jp

また、厚生労働省の電話相談窓口においても、多言語での対応をしています。

多言語対応ホームページ
QRコードはこちら

厚生労働省電話相談窓口
☎0120－565653（フリーダイヤル）
【対応言語･受付時間(365日)】
英語･中国語･韓国語･ポルトガル語･スペイン語
（English･中文･한국어･Português･Español）
9時から21時
タイ語（ไทย）9時から18時
ベトナム語（Việt）10時から19時



『みんな笑顔で健やかに つながり支え合うまち』を進めます

令和３年度から令和５年度までの３年間を計画期間とする新たな第８期厚岸町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定しました。行政だけではなく、さまざまな推進主体が一体となって、この計画に着実に取り組んでいくことにしています。

令和３年３月に策定したこの計画のうち、介護保険料を中心にその概要をお知らせします。

人口の減少と高齢化率の増加

介護保険制度がスタートした平成12年度の厚岸町の人口は1万2705人、このうち65歳以上の高齢者は2608人で、高齢化率は20・5％でした。これに対し、令和2年度の人口は9096人、20年間で3609人減少し、65歳以上の高齢者は3255人で647人増加し、高齢化率も35・8％となりました。増加傾向だった高齢者数は平成30年度をピークに減少傾向に転じていますが、少子化や生産年齢（15歳から64歳）の人口の減少により、高齢化率は増加し続けています。

要介護（要支援）者も増加

高齢者人口増加等に伴い、介護サービスを必要とする要介護（要支援）者も増加しており、平成12年度と比べ、令和2年度は2倍以上となっています。

▼第1号被保険者／65歳以上の人（原因を問わずに要介護認定または要支援認定を受けたときに介護サービスを受けることができます）

▼第2号被保険者／40歳から64歳までの医療保険加入者（加齢に伴う疾病（特定疾病）が原因で要介護（要支援）認定を受けた場合に介護サービスを受けることができます）

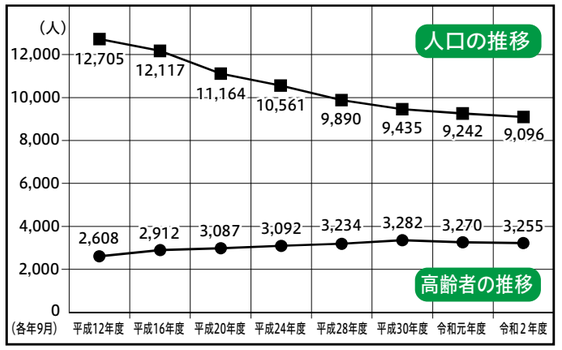
今後の人口と要介護（要支援）者

厚岸町の人口は、令和5年度には8457人にまで減少し、65歳以上の高齢者もわずかに減少しますが、75歳以上の高齢者は増加していくと推計しており、高齢化率は36・9％になると見込んでいます。

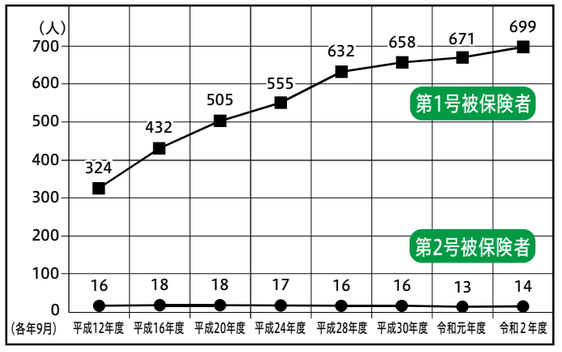
また、75歳以上の人口増加等により要介護（要支援）認定者は増加すると推計しています。

▼人口推計は、令和2年度住民基本台帳を起点として、コーホート要因法※（23ページで説明）を使用しています

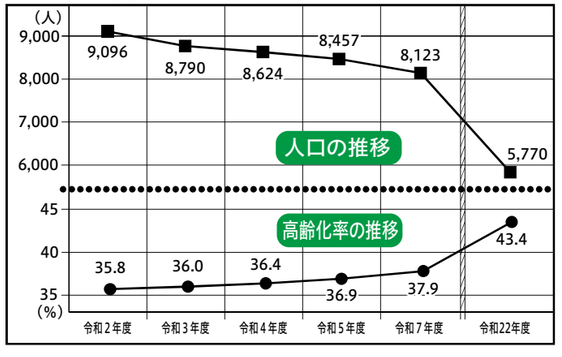
■人口と高齢者の推移



■要介護（要支援）認定者の推移



■人口と高齢化率の推計



令和３年度からの介護保険料　22

令和3年度からの介護保険料

このような人口や高齢者数の状況、増え続ける要介護（要支援）者などの推計をもとに、これからの介護サービス量を見込み、保険料額を算定した結果、令和3年度からの3年間で約5億9600万円が必要となります。

この必要となる保険料額を算出するにあたっては、介護保険を安定的に運営するために積み立てていた、厚岸町介護給付費準備基金の約5500万円のうち、約4700万円を取り崩して、保険料額の上昇額抑制に使用することとしましたが、前回よりも取り崩せる額が少ないため、今回の介護保険料基準額は前回よりも年額で1万1760円引き上げとなり6万6960円（月額5580円）となりました。



※コーホート要因法／年齢別人口の加齢に伴って生ずる年々の変化をその要因（死亡、出生および人口移動）ごとに計算して将来の人口を求める方法

区分	今までの保険料
第1段階	16,560円
第2段階	27,600円
第3段階	38,640円
第4段階	49,680円
第5段階【基準額】	55,200円
第6段階	66,240円
第7段階	71,760円
第8段階	80,040円
第9段階	82,800円
第10段階	91,080円
第11段階	96,600円

区分	対象者	新しい保険料
第1段階	・老齢福祉年金受給者で世帯全員が町民税非課税 ・生活保護の受給者 ・世帯全員が町民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下	20,088円
第2段階	世帯全員が町民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超え、120万円以下	33,480円
第3段階	世帯全員が町民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える	46,872円
第4段階	世帯内に町民税課税者がいるが本人は非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下	60,264円
第5段階【基準額】	世帯内に町民税課税者がいるが本人は非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える	66,960円
第6段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が120万円未満	80,352円
第7段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が120万円以上210万円未満	87,048円
第8段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が210万円以上250万円未満	97,092円
第9段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が250万円以上320万円未満	100,440円
第10段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が320万円以上500万円未満	110,484円
第11段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が500万円以上	117,180円

※第１～３段階においては、引き続き公費を投入し保険料を軽減しています

●問い合わせ／保健福祉課介護保険係（保健福祉総合センター内）☎53-3333

23　令和３年度からの介護保険料

あっけし

ZOOM UP

イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



厚 厚岸フォトコンテスト表彰式
岸の今が詰まった写真を表彰

２月25日、役場庁議室において『町制施行120周年記念事業厚岸フォトコンテスト表彰式』が開催され、厚岸フォトコンテストで最優秀賞、優秀賞、部門賞に選ばれた11人が出席しました。

厚岸フォトコンテストは、プリントコース55点、デジタルコース91点の応募があり、厳正な審査を行い、あわせて32点が各賞の受賞および入選となりました。

※以下、最優秀賞と優秀賞のみ紹介

▼プリントコース／最優秀賞＝沖弘一／優秀賞＝福田美樹夫、▼デジタルコース／最優秀賞＝山崎貴士／優秀賞＝中川貴子　《敬称略》

雪 スノーシュー体験会
上を散策しました

２月21日、B&G海洋センター周辺にて『スノーシュー体験会』が行われました。当初は、愛冠岬周辺にて行う予定でしたが、暴風雨の影響により会場の雪が解けてしまったため、会場を変更して行われました。

参加者は、スノーシューとストックを装備し、指導員の先導のもと雪上を散策しました。予定されていたコースを歩き終わった後は、別のコースに挑戦する人や山登りに挑戦する人など、それぞれのペースで楽しんでいました。





ウ 『厚岸ブレンデッドウイスキー雨水（うすい）』発売
イスキーファンが待ち望んだ第２弾

２月28日、厚岸蒸溜所の『二十四節気シリーズ第2弾雨水』が全国の有名百貨店などで一斉発売されました。

今回は、厚岸蒸留所のモルト（大麦麦芽）原酒に、町内で３年以上熟成させたスコットランド産グレーン（穀物）原酒をブレンドしたウイスキーです。

厚岸町内の酒類を扱う店舗でも販売され、厚岸味覚ターミナルコンキリエでは早朝から、町民や町外から駆け付けた人で長蛇の列ができる人気ぶりでした。



かき飯とたらの三平汁を味わいました

地元食材を使ったふるさと給食

３月10日、町内の小中学校で厚岸の地元食材を使ったふるさと給食約700食が提供されました。この日のメニューは、かき飯とたらの三平汁、水耕栽培のレタス『グリーンティアラ』が入ったトマトサラダ、鶏肉のみぞれかけの４品。

卒業式を間近に控えた厚岸中学校３年生のクラスでは、厚岸の食材がつまった給食を「かき飯は、かきの風味がきいて、三平汁は、たらの出汁が出ていておいしい。レタスはシャキシャキしている」とおいしそうに味わっていました。

災害から命を守るために

東日本大震災パネル展・津波シミュレーション動画上映会

３月８日から３月13日まで、役場町民ホールで『東日本大震災パネル展』が開催されました。

災害時の心構えや防災意識の高揚を図るため開催され、東日本大震災が発生した当時の写真や、地震・津波発生の仕組みについてのパネル、防災備蓄品などが展示されました。

最終日の13日には同会場で、津波シミュレーション動画の上映会を開催し、多くの町民が訪れ、災害から命を守る方法を再確認しました。





4月から一緒に楽しく学ぼうね

太田小学校と太田へき地保育所の連携事業

２月19日、太田小学校で小学１・２年生の児童７人が太田へき地保育所の年長組の６人を招き、『保育所の子どもたちを笑顔にしちゃおう大作戦』と題した交流会が行われました。

はじめは緊張した面持ちでしたが、３班に分かれて『動物園・水族館』『魚釣り』『車』の各コーナーで児童が手作りしたおもちゃで遊んでいくうちに笑顔が見られ、その後、工作『紙コップ玉入れ』では２人１組になって作製。完成後に玉入れを楽しみ、児童たちは交流を深めました。

安全で安心な地域社会の実現に向けて

ヤマト運輸株式会社との包括的連携に関する協定調印式

２月24日、役場庁議室において厚岸町とヤマト運輸株式会社との包括的連携に関する協定調印式が行われました。

この協定では、『災害時における物資輸送・物資拠点』『高齢者支援・障がい者支援』『安全で安心な地域社会の実現』に関することなどについて、包括的に連携して取り組むこととしています。調印式で若狭靖町長は「自然災害が多発している中で、安心・安全な対策を講じる必要があり、このような協定を結んでいただき、心から感謝しています」と述べました。





海事記念館こどもクラブ会員募集

海事記念館では、令和3年度こどもクラブ会員を募集します。メンバーと一緒に、科学実験や工作、自然体験を通じて、楽しく学びながら交流を深めませんか？





▼活動期間／令和3年5月から令和4年3月（毎月1回を予定）
▼活動内容／カヌー体験、歴史探訪、土器づくり、科学実験教室、スライム作りなど（予定）
▼対象／町内在住の小学校4年生から6年生
▼定員／10人（先着順）
▼締め切り／4月22日㈭

パネル巡回展『潜水調査船がみた深海生物』

4月24日㈯からパネル巡回展『潜水調査船がみた深海生物』を開催します。

JAMSTEC（海洋研究開発機構）の潜水調査船が深海で遭遇（そうぐう）したさまざまな深海生物の写真などを展示します。

▼展示期間／4月24日㈯から5月23日㈰
▼展示場所／海事記念館1階ホール

アイヌ文化紹介コーナーを新設します！

厚岸町から国立アイヌ民族博物館に貸与し展示されている丸木舟（イタオマチプ）の復元模型を4月から展示します。そのほか、デジタルサイネージによる解説もあります。

海事記念館で、アイヌ文化をより身近に感じてみませんか。

プラネタリウム情報

4月から、全天周の番組が変わります。
投影スケジュールは表のとおりです。
★夜間投影の場合、中学生以下は保護者同伴

プラネタリウム番組表

時間	番組名	曜日	
		火・水・木・金	土・日・祝
11:00	低学年・幼児向け春番組 『いのちの女神「おとめ座」』		○
13:30	一般向け春番組 『春の星空の道しるべ「北斗七星」』 『アイヌ民族星ものがたり（春）』		○
14:30	全天周番組 『ユニバース～宇宙へ～』または 『手ぶくろを買いに』	○	○
15:30	一般向け春番組 『春の星空の道しるべ「北斗七星」』 『わくわく！惑星オリンピック』	○	○

4月のプラネタリウム夜間投影

【4月14日（水）】
19時から19時40分
『春の星空の道しるべ「北斗七星」』
『アイヌ民族星ものがたり（春）』
春に観測できるたくさんの星座を解説する番組と、アイヌ民族の春の星座に関する番組です。

【4月21日（水）】
18時から18時40分
全天周の幼児向け番組
『手ぶくろを買いに』※
19時から19時40分
全天周の一般向け番組
『ユニバース～宇宙へ～』※
※全天周番組のタイトルは予定です

【4月28日（水）】
19時から19時40分
『カムィからの教え
～漁を伝える曳（ひ）き網の星～』
アイヌ民族の神話にまつわる全天周番組が完成しました。
（国立アイヌ民族博物館制作協力）

この人に懸ける

わが家のホープ

このコーナーでは、毎月あみか21で行っている7カ月児のあかちゃん相談に参加したお子さんを紹介しています。



中山　桐理（とうり）ちゃん

お父さん：卓さん
お母さん：慶美さん
住まい：トライベツ



北本　翠（すい）ちゃん

お父さん：慶次朗さん
お母さん：晴香さん
住まい：白浜



鈴木　秀輝（しゅうき）ちゃん

お父さん：康平さん
お母さん：秀実さん
住まい：真栄



金澤　月雫（るな）ちゃん

お父さん：正樹さん
お母さん：明香さん
住まい：光栄



菊地　太晴（たいせい）ちゃん

お父さん：悟史さん
お母さん：千亜莉さん
住まい：光栄



熱中時間

厚岸野球少年団

Information

活動場所：真龍小学校グラウンド　ほか
問い合わせ：真龍小学校☎52―2113
※町内のどの小学校の児童でも加入できます

町内小学校の児童が加入している野球チーム『厚岸野球少年団』。平成29年から『厚岸レッドブリッジ』として活動していたところ、人数が減少し、2年前から釧路市の野球チームと合同で活動していたが、昨年から徐々に人数が増え、今年4月からは単独チームとして試合に出られるようになった。

現在、小学1～6年生の男女23人で活動している。厚岸小学校の団員は2人しかいないが、学校から練習場所までの送迎バス『スポーツバス』が昨年から始まったため、加入数の増加を期待しているとのこと。

練習は、低学年の団員が多いことから、ボールに慣れるためにゴムボールとテニスボールでのキャッチボール、バッティング練習などを行っており、今後、球場での実践的な練習も予定している。

山本監督は、「とても元気があるチームで、一生懸命練習をしている。これからチームワーク、挨拶、道具の大切さを教えていけたら。まずは9月の新人戦に向けて練習を積み重ねていき、ゆくゆくは『全道優勝』が目標！」と熱意を語った。

『オール厚岸』として復活を遂げた厚岸野球少年団。今後の活躍に期待が膨らむ。

北海道179市町村応援大使

『北海道シリーズ2021 WE LOVE HOKKAIDO』期間の試合で厚岸町名の掲示が決定！

北海道日本ハムファイターズでは『北海道シリーズ2021 WE LOVE HOKKAIDO』と題し、４月23日（金）から５月16日（日）までの14試合で、選手が限定ユニフォーム、キャップ、ヘルメットに市町村名をつけてプレーします。

３月５日に開催された『北海道179市町村応援大使2021オンライン決起集会』で行われた市町村名掲出抽選会の結果、厚岸町は、４月23日（金）から25日（日）のオリックス・バファローズとの３連戦において、ヘルメットに厚岸町名が掲示されることが決定しました。

この機会に、北海道日本ハムファイターズを応援しながら、ヘルメットにもご注目ください。



若狭町長がオンラインで市町村名掲出抽選をしている様子

北海道日本ハムファイターズ厚岸町応援大使タオルの販売

『北海道179市町村応援大使』企画の一環として、厚岸町応援大使である、清水優心（しみずゆうし）選手、石井一成（いしいかずなり）選手、ブライアン・ロドリゲス選手の写真入り『応援大使タオル』を販売します。

購入を希望する人は、申込書（広報あっけし４月号折り込みチラシ）に記載の上、役場政策調整係へ代金を添えて提出してください。



【応援大使タオル】

- サイズ
  縦34cm×横80cm
- 素材
  綿100％
- 販売価格
  1,000円（税込）
- 申し込み受付期間
  ４月１日（木）から４月20日（火）
- お渡し期間と場所
  お渡し期間：６月１日（火）から６月30日（水）
  場　　所：厚岸町役場総合政策課政策調整係
- 問い合わせ
  政策調整係

４月１日から係名・窓口が変わります

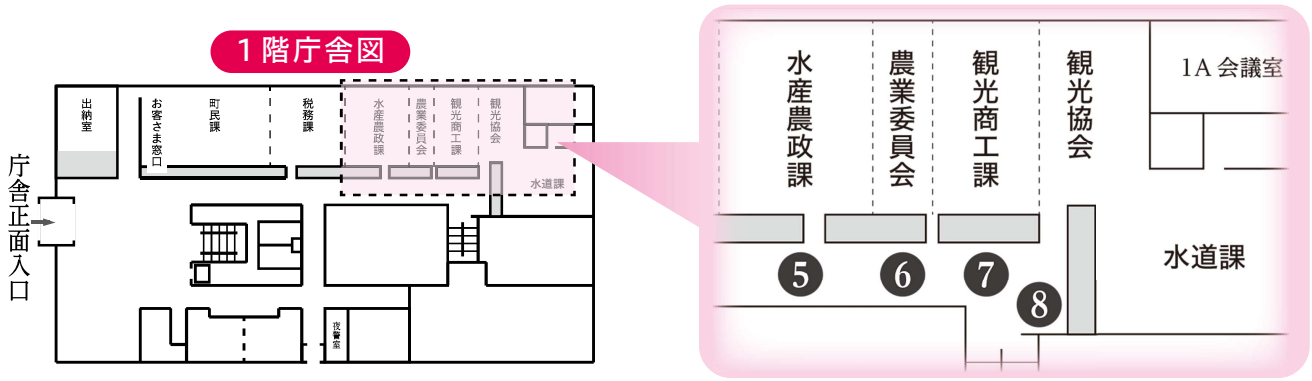
総合政策課ふるさと交流係を廃止します
- ふるさと納税関係 … 観光商工課観光係
- その他の事務 … 総合政策課政策調整係

保健福祉課子育て・障がい福祉係を分けます
- 子育て関係 … 保健福祉課子育て施策推進係
- 障がい者福祉関係 … 保健福祉課障がい福祉係

町立厚岸病院事務局管理係を廃止します → 町立厚岸病院事務局総務係へ統合

町史編集事務の担当係が変わります → 総合政策課政策調整係から教育委員会生涯学習課（海事記念館管理係）に変更
※町史の購入窓口は総合政策課政策調整係です

庁舎１階窓口の配置が変わります【水産農政課・農業委員会・観光商工課・観光協会】





NEW 消防車を更新配備しました！

平成４年から配置されていた厚岸消防団第３分団の消防ポンプ自動車が更新配備され、令和３年２月14日（日）から運用を開始しました。
更新車両には、水槽（1.5ｔ）が搭載され、水利確保が難しい山間部において、積載水による初期消火活動が行えるほか、大規模災害時等による断水時には、地域住民に生活用水の提供が可能となりました。



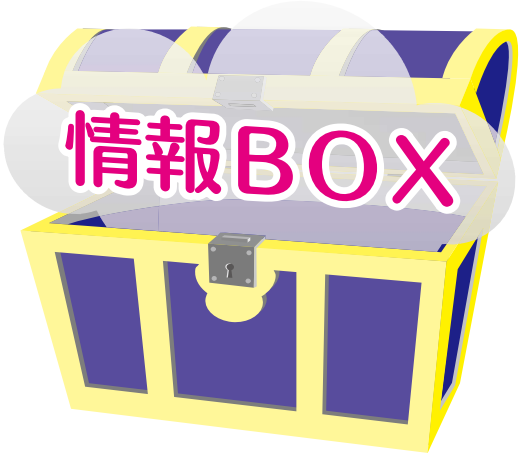
【車両概要】

配置場所：厚岸町上尾幌68番地
厚岸消防団第３分団

全　　長：５m75cm
全　　幅：１m90cm
全　　高：２m68cm
車両重量：5,150kg
乗車定員：６人



各行事について、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、延期・中止となる場合もありますので、ご了承ください。各行事の参加には、マスクの着用をお願いします。



募集

釧路管内町村の一般事務職員（大学卒）を募集

問い合わせ 職員係

令和４年度の釧路管内町村の一般事務職員の採用資格試験（大学卒）を行います。

なお、高校卒（短大・専門学校卒を含む）の採用資格試験は、７月上旬に募集を行う予定です。

●厚岸町の採用予定／一般事務職、大学卒２人（卒業見込みを含む）

●受験資格／平成５年４月２日から平成12年４月１日までに生まれた人

●試験日・場所／

▽第１次試験＝７月11日㈰、釧路町公民館

▽第２次試験＝８月以降に各町村役場で実施予定

●申込方法／役場総務課に備えてある申込書に必要事項を記入して持参または郵送（申込書は４月14日㈬から交付）

●受付期間／４月14日㈬から６月４日㈮（当日消印有効）



家族で野菜などを育てませんか

問い合わせ 農政係

上尾幌ふれあい体験農園の利用者を募集しています。

１区画あたり50から100平方メートル、22区画を有料で貸し付けします。応募者多数の場合は、抽選となります。

●開園日／５月８日㈰

●利用期間／開園日から10月下旬まで

●場所／上尾幌７番地

●締め切り／４月13日㈫

●申し込み／水産農政課窓口にある申込用紙に必要事項を記入して農政係に提出



町内企業の求人情報を町ホームページなどで公開しています

町内で仕事を探している人に向けて、町内企業の求人情報を公開しています。

求人情報は、町ホームページのほか、役場１階町民ホールに設置している紙ファイルでも見ることができます。

求人情報の掲載を希望する場合は、観光商工課へ求人申込書の提出が必要です。

求人申込書は、観光商工課窓口で配布またはホームページからダウンロードすることができます。



※掲載期間は、任意の期間を設定でき、最長３カ月間の掲載が可能です。

※現在、ハローワークで求人情報を公開している企業は、求人申込書の提出を省略することができますので、ご相談ください。

希望条件に合う求人情報を探します

町内で仕事を探している人に向けて、町ホームページに掲載している求人やハローワークの求人から、希望条件に合う求人情報を検索して提供します。

求人情報の検索を希望する人は、次のような流れとなります。

①観光商工課窓口に求職申込書を提出

②町から提供する求人情報の中から受けたいものがあれば、企業またはハローワークへ直接応募

③「就職が決まった」など、求職の必要がなくなった場合は、観光商工課へ連絡

※求職申込書は、観光商工課窓口で配布しているほか、町ホームページからダウンロードすることができます。

※求職申込書の有効期限は、申込日から３カ月間です。



●問い合わせ／観光商工課商工雇用係

保健

特定健診・各種がん検診を受けませんか

問い合わせ 健康推進係 53-3333

●検診の種類／特定健康診査、胃、肺、大腸がん検診
●対象者／40歳以上の人
●料金／無料
●検診日／4月24日㈯から25日㈰
●検診会場／社会福祉センター
●申込期間／4月6日㈫まで
●申し込み／健康推進係



乳がん子宮がん検診を受けませんか

問い合わせ 健康推進係 53-3333

●検診日／5月12日㈬
●検診会場／釧路がん検診センター（当日送迎バスあり）
●定員／各検診35人（定員になり次第締め切り）
※令和2年度に検診を受けた人は対象外となります
●申込期間／4月21日㈬まで
●申し込み／健康推進係

その他の検診を希望する人は、4月号折り込みチラシの『令和3年度検診日程表』をご確認ください。

風しん抗体検査・予防接種を受けましょう

問い合わせ 健康推進係 53-3333

町では、風しんの抗体検査と予防接種を無料で実施します。

対象の人には、準備が整い次第、個別に案内を送付します。

●対象者／昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、昨年度無料クーポン券を使用して検査および予防接種を受けていない人
●検査場所／職場での健康診断や町が実施する健康診査、病院、診療所など
●内容／無料クーポン券を使用し抗体検査を受け、抗体がないと判断された場合、無料クーポン券を使用し予防接種を受けることができます

永年の功績が認められました

北海道産業貢献賞



河村　信幸さん（74）
片無去

農業関係功労者

■昭和56年以来、農協理事、副組合長、組合長として組合員の経営安定と農協の健全な運営に努め、地域農業の振興に多大な貢献をした。

福祉

福祉交通回数券の交付が始まります

問い合わせ 地域支援係 53-3333

町では、4月13日㈫から福祉交通回数券を交付します。

今年度から交付券面額が5000円から7000円に増額します。

対象者は、令和3年4月1日現在で満70歳以上（昭和26年4月1日生まれまで）の人と、70歳未満で心身に障がいがあり、一定の要件に該当する人です。

4月14日㈬から20日㈫まで、移動窓口を開きますので、お問い合わせください。

●利用できる交通機関／くしろバス（厚岸釧路線・国泰寺線）、さくらハイヤー、デマンドバスおよびスクールバス、厚岸町内の介護タクシー等、JR花咲線（厚岸駅にて乗車券を購入する際に使用可）
●利用できる期間／交付を受けた日から令和4年3月31日まで
●券面額／1人1冊、7000円
●申請先／地域支援係（5月末までは、役場窓口サービス係、湖南地区出張所でも申請できます）



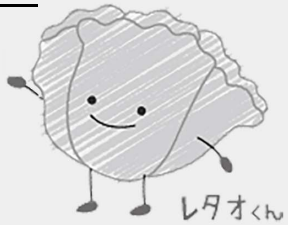


厚岸産レタス・サラダほうれん草を町内で販売しています



町内販売店

☆厚岸味覚ターミナル コンキリエ 様
☆厚岸漁業協同組合直売所 様
☆セブンイレブン白浜店 様
☆ナリテツ事務所（白浜）※のぼりが目印
☆野呂田商店 様（宮園）
☆黒田商店 様（松葉）
☆酒井商店 様（松葉）



☆ お 知 ら せ ☆

ナリテツ事務所特典のスタンプカード押印は、2021年3月末までとさせていただきます。貯まったスタンプカードの使用については、無期限です。
2021年4月1日より　あやめスタンプを発行します。

株式会社 スターファーム
厚岸町白浜4丁目30番地　☎0153-52-2150

暮らし

犬や猫の飼い方についてのお願い

問い合わせ 環境衛生係

犬や猫のふん尿で困っているなどの苦情が、季節を問わず多く寄せられています。

犬を散歩に連れて歩くときは、ふんは放置せず、必ず持ち帰りましょう。

猫を飼っている人は、室内飼育に努め、周囲の家に迷惑を掛けないようにしましょう。また、野良猫への無責任な餌づけは、絶対に行わないようにしましょう。



せっけんを使用しましょう

問い合わせ 環境衛生係

厚岸町水質汚濁防止対策協議会では、厚岸湾・厚岸湖の水質保全を図ることを目的に、せっけんの使用促進および購入助成を行っています。

なお、販売されている価格は、助成後の価格となっています。

●指定店(順不同)／厚岸漁業協同組合直売店および女性部、釧路太田農業協同組合、大崎金物店、厚岸味覚ターミナル・コンキリエ、黒田家具店、鹿野商会、イエローグローブ厚岸店



春のヒグマ注意特別期間

問い合わせ 林政係

4月1日(木)から5月31日(月)は、春のヒグマ注意特別期間です。

例年、春はクマの目撃情報が多く、山菜採りなどで山野に出かける機会が多くなることから、事故に遭わないためにも、次のことに気をつけてください。

▽一人で野山に入ることを避ける
▽薄暗いときは行動しない
▽ふんや足跡を見たら引き返す
▽食べ物やごみは必ず持ち帰る

ヒグマを目撃したり、足跡やふんを発見したら、林政係まで連絡をお願いします。

なお、ヒグマの出没情報は、町のホームページでご覧いただけます。

暮らしワンポイントアドバイス one-point advice

ご存じですか？『学生納付特例制度』

日本国内に住む20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の人については、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』が設けられています。

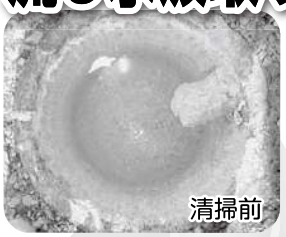
申請した月から２年１カ月前までの期間について申請ができます。申請が遅れると不慮の事故などで障がいが残った際に、障害年金を受け取ることができない場合がありますので、希望する人は速やかに手続きをしてください。

納付猶予された期間の保険料は、10年以内であれば後から納めることができる『追納制度』がありますので、ご利用されることをお勧めします。

【申請に必要なもの】
・個人番号確認書類
（マイナンバーカード等）
・本人確認書類(窓口来庁者分)
・学生証(コピー可)または在学証明書
・印鑑
（窓口来庁者が申請者本人の場合、不要）

●問い合わせ／保険医療係
釧路年金事務所
☎ 0154－22－5810

流し水汲取り申し込みは4月12日(月)から


清掃前


清掃中


清掃後

お申し込みは TEL:52-2488 へ

産業廃棄物収集運搬･処理／特別管理産業廃棄物収集運搬／下水道管渠･側溝清掃／管内TVカメラ調査／各種槽内清掃･高圧洗浄／厚岸町一般廃棄物収集／厚岸町廃棄物施設運転管理／浄化槽維持管理／洗浄循環式簡易トイレリースメンテナンス／各種機械修理販売

HES 北海道 環境マネジメントシステムスタンダード

産業廃棄物処分業 第00120004494号
産業廃棄物収集運搬業 第00110004494号
特別管理産業廃棄物収集運搬業 第00150004494号
建築物排水管清掃業 北海道15排第16号
浄化槽保守点検業 浄保60第87号

有限会社 厚岸清掃社
http://www.akkeshi-clean.co.jp
〒088－1125 北海道厚岸郡厚岸町白浜4丁目11番地 FAX:0153－52－8014

家庭用流し水くみ取りの申し込みを再開します

問い合わせ 廃棄物対策係

冬期間、受け付けていなかった家庭用流し水のくみ取りの申し込みを、4月12日㈪から再開します。

くみ取りを希望する場合は、早めに電話等で申し込んでください。

●申し込み／有限会社厚岸清掃社☎52－2488（IP告知端末からも申し込みできます☎52－2488）

家畜排せつ物の適正な管理の徹底を

問い合わせ 農政係

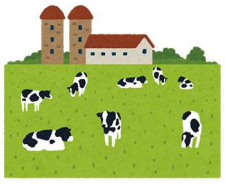
畜産業を営む人は、たい肥舎、尿溜、スラリーストアなどを自己点検するとともに、次のことに十分注意し、適切な家畜排せつ物の管理に努めましょう。

▽融雪水がふん尿貯留施設に流れ込むことが予想される場合は、土のうを積むか排水路を確保し、施設への流入を防止する

▽ふん尿貯留施設からのれき汁が外部に流出する危険がある場合は、土のうなどで緊急避難的に流出を速やかに防止するほか、不慮の事故などによる流出被害を最小限とするため、農場の勾配などを考慮し、あらかじめ土盛りを行うなど、農場外流出防止対策を徹底する

▽融雪期は、ほ場も水分を多く含んでいるので、たい肥などを農地に還元するにあたっては、地形や河川に通じる水の流れに十分留意して、適正な散布に努める

▽流出事故が発生した場合には、速やかに事故原因の解消および流出物の除去による被害拡大防止策を実施するとともに、役場または農協に報告し、対応策の指示を受ける



資格

調理師試験を実施します

問い合わせ 商工雇用係

●実施日／8月25日㈬

●試験地／釧路市

●試験内容／筆記試験

●願書の受付期間／5月10日㈪から21日㈮までに釧路保健所へ提出

●試験についての問い合わせ／釧路保健所☎0154－65－5819

なお、受験書類は、4月19日㈪から役場でも配布します。



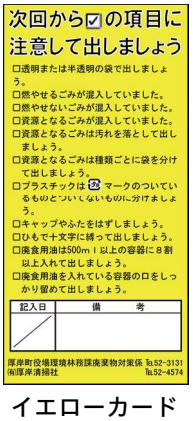
ごみの分別・排出ルールを守りましょう

●問い合わせ／廃棄物対策係

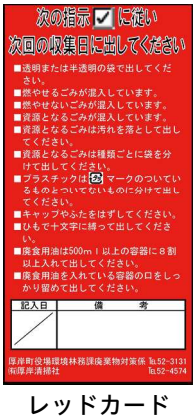
ごみの分別・排出のルールについて、きちんと守られていない人がいます。ルールが守られていない場合には、ごみに赤色の注意票（レッドカード）を貼り、収集を行いません。ある程度ルールが守られていても、分別の徹底が必要な場合には、収集はしますが、黄色の注意票（イエローカード）をごみ箱に入れています。

注意票には、守ってほしい項目にチェックがついていますので、次回の収集日に、ルールを守ってごみを出してください。

2月はイエローカードを7枚、レッドカードを3枚使用しました。分別表をよく見て、正しい分別でごみを出しましょう。



イエローカード



レッドカード

次のような場合に注意票を貼ります

- 中身が見えない袋で出している
- 燃やせるごみをダンボールに入れて出している
- 別のごみが混入している
- 資源となるごみの汚れが落ちていない
- 資源となるごみが種類ごとに分けられていない
- ペットボトルのキャップやびんのふたが外れていない
- 廃食用油が500ミリリットル以上の容器（食用油の入っていた容器やペットボトル）に8割以上入っていない
- ダンボールや新聞などをたたんで十文字にひもで縛っていない

相談

障がいがある人への巡回相談を行います

問い合わせ 障がい福祉係 53-3333

北海道立心身障害者総合相談所による巡回相談が、次のとおり行われます。18歳以上の人が療育手帳の申請(再判定)を行うときは、総合相談所の判定が必要です。この機会にご相談ください。

なお、相談は予約制になっています。

●日程／
①4月13日㈫、14日㈬、15日㈭
②8月24日㈫、25日㈬、26日㈭
③11月30日㈫、12月1日㈬、2日㈭
※4月15日、8月26日、12月2日は午前中のみ
●場所／サンアビリティーズくしろ(釧路市鳥取南7丁目2番20号)
●申し込み／障がい福祉係

資金

無利子で設備資金の融資が受けられます

問い合わせ 商工雇用係

厚岸町小規模商工業者設備近代化資金の6月貸付分の申請を受け付けています。

●支援内容／利子全額、保証料の2分の1を補助
●締め切り／5月10日㈪
●申請場所／厚岸町商工会
●資金使途／設備資金(土地を除く)
●借入限度額／1千万円
●返済期間／7年以内(借入金額により異なる)
●借入要件／
①町内に独立した事業所または店舗を有し、同一事業を引き続き1年以上営んで常時使用する従業員が、商業およびサービス業にあっては5人以下、製造業その他にあっては20人以下の事業者(その他、経営内容が同様の実態にあると町長が認めた事業者)
②北海道信用保証協会が定める保証対象業種であること
③町税などの滞納がないこと

制度

まちおこしのための事業を支援します

問い合わせ 政策調整係

地域の活性化や振興を目的とした事業を支援する『まちおこし補助金』の令和3年度分の要望を随時受け付けています。

各種イベントや地域の特産品のPRなど、さまざまな事業が対象となります。

対象となる事業内容や提出書類などの詳細については、お気軽にお問い合わせください。

●対象事業／地域・団体間交流、地場産品等の調査研究・販路拡大、観光資源の掘り起こし、イベントの企画・研究・実施、文化・芸術等の伝承・創造、人材養成など
●補助上限額／200万円
●補助率／事業実施主体により異なります



献血のご協力をお願いします



移動献血車ひまわり号が、
次の日程で町内を巡回しますので、
献血のご協力をお願いします。

【4月26日(月)】

厚岸町役場前	10：00～12：00
社会福祉センター前	13：30～14：30
厚岸警察署前	15：00～16：30

【4月27日(火)】

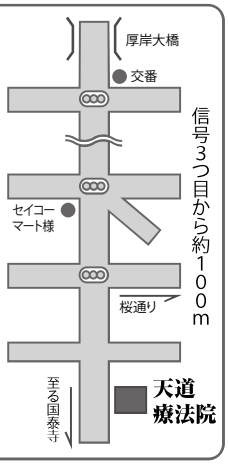
厚岸消防署前	10：00～11：30
保健福祉総合センター前	13：00～14：30
株式会社ナリテツ前	15：00～16：30

●問い合わせ／地域支援係 ☎53－3333

体の不調(頭痛、鞭打ち、心肺機能低下、胃腸障害、腰痛、生理不順等)には、脊椎矯正、四肢矯正をおすすめします。

カイロプラクティック療法・弘漢療法
天道療法院

予約受付：8時～20時
(10時～14時は休憩)
定休日：不定休
松葉1丁目7番地
電話兼FAX：52-3312



特産品の開発を支援します

問い合わせ 商工雇用係

厚岸町内で新たな地域特産品の開発に取り組む個人や民間事業者などに対し、商品開発に要する経費を補助します。申請には期限がありますので、お早めにご相談ください。

●補助対象者／町内に住所または事業所を有する個人・法人・団体（諸条件があります）

●補助対象事業／

▽町内の農林水産物などの地域資源を活用したもの

▽厚岸町をイメージしたもので、厚岸町の魅力発信に結びつく地域特産品を新たに開発し、商品化する事業

※年度内1回限り補助

●補助金額／対象経費の3分の2以内の額（上限100万円）

※事業着手前の申請や令和4年3月18日㈮までの実績報告が必要です

温水プール

水泳教室を開催します

問い合わせ 温水プール 52-6631

【厚岸ジュニアスイミングクラブ】

●内容／サークル活動的な水泳練習や、競泳四泳法の泳法技術などを指導します

●日時／4月13日から7月13日までの13回、8月24日から11月30日までの12回、火曜日の19時から20時（全25回）

●対象者／町内の小中学生でクロールで呼吸をしながら25m以上泳げる児童・生徒10人、クロールで10m泳げる児童・生徒10人

●定員／20人

●参加料／施設使用料として小中学生シーズン券の購入2200円、スポーツ安全保険の加入800円（振込手数料が別途必要です）

●募集期間／4月1日㈭より随時

【初心者（一般）水泳教室】

●内容／初歩的なクロール・背泳ぎなどを指導します

●日時／4月15日、22日、5月13日、20日、木曜日の19時から20時（全4回）

●対象者／町内の高校生以上の人

●定員／先着10人

●参加料／施設使用料として高校生一回220円、一般一回330円

●募集期間／4月7日㈬から14日㈬

【小学3・4年生水泳教室】

●内容／初歩的なクロール・背泳ぎを指導します

●日時／4月16日、23日、5月7日、14日、金曜日の16時から17時（全4回）

●対象者／町内の小学3・4年生

●定員／先着10人

●参加料／施設使用料として一回110円

●募集期間／4月8日㈭から15日㈭

【小学2年生水泳教室】

●内容／水慣れ遊びのほか、浮き方・キックなど泳ぎの基礎を指導します

●日時／4月21日、28日、5月12日、19日、水曜日の16時から16時45分（全4回）

●対象者／町内の小学2年生

●定員／先着10人

●参加料／施設使用料として一回110円

●募集期間／4月13日㈫から20日㈫

●申し込み／温水プール

春の分館工作会『オリンピックをめざせ！ハイジャンプ』を開催

●日時／ 4月29日（木・祝）13：30～15：00

●内容／ ラップの芯やケント紙などを使い、ハイジャンプを作ります

●会場／ 厚岸情報館分館

●参加料／ 無料

●定員／ 15人（受付先着順）

●申し込み／情報館本館・分館

●問い合わせ／情報館本館 ☎52－2246
情報館分館 ☎52－2213





テイクアウトメニューも好評受付中！
詳しくは、コンキリエホームページを 検索

厚岸味覚ターミナルコンキリエ
厚岸町住の江2丁目2番地 ☎52－4139
ホームページ https://www.conchiglie.net/

4月から営業時間が変わります

【本館】 9：00～20：00
【レストラン　エスカル】 11：00～19：30（LO19：00）
【オイスターバール】 11：00～20：00（LO19：30）
【炭焼炙屋】 11：00～20：00（LO19：00）
【オイスターカフェ】 9：00～17：00
【総合展示販売コーナー】 9：00～19：00

各制度をご活用ください！

移住者・定住者を支援します！

申請・問い合わせ
政策調整係

厚岸町の移住・定住を促進するため、町内に移住・定住しようとする人に対して、引っ越し費用や民間賃貸住宅の家賃等を補助します。

【引越支援補助金】

●**対象世帯／** ①令和３年４月１日以降に厚岸町に転入していること
②転入前の３年間継続して厚岸町に住んでいなかったこと
③転勤や就学等での居住ではなく、転入日から３年以上厚岸町に定住する意思があること
④引越先の住宅所有者が３親等以内の親族でないこと
⑤公務員でないこと

●**補助金額／** 引越費用の２分の１（上限10万円）
※高校生以下の人と同居の場合、５万円ずつ加算（上限20万円）

【家賃支援補助金】

●**対象世帯／** ①令和３年４月１日以降に厚岸町に転入していること
②転入前の３年間継続して厚岸町に住んでいなかったこと
③転勤や就学等での居住ではなく、転入日から３年以上厚岸町に定住する意思があること
④民間賃貸住宅に住所を有していること
⑤年齢が満40歳未満であること、または高校生以下の人を扶養し、同居していること
⑥町内に住宅を所有または借用していないこと
⑦公務員でないこと

●**補助金額／** 家賃から住宅手当を除いた額の２分の１（上限月額２万円）※最長３年間

【結婚新生活支援補助金】

新婚世帯に対して、婚姻に伴う住居費および引越費用を補助します。

●**対象世帯／** ①令和３年１月１日から令和４年３月31日までの間に婚姻届を提出し、受理された夫婦
②夫婦ともに厚岸町の住民基本台帳に記録されていて、対象となる住居が町内にあること
③夫婦ともに厚岸町に定住する意思があること

●**補助金額／** 上限30万円（夫婦ともに39歳以下であり、世帯所得が400万円未満の場合）または上限15万円（上限30万円の要件に該当しない場合）

結婚披露宴等を行う人に奨励金を交付します！

申請・問い合わせ
商工雇用係

●**交付対象者／** ①婚姻届を提出した人または提出する予定の人
②令和３年４月１日以降に町内で結婚披露宴等を行う人
③出席者が30人以上の結婚披露宴等を行う人
④同一世帯において町税などの滞納がない人

●**奨励金の額／** ①町内で行う結婚披露宴等に要する経費のうち、地元事業者を利用した経費の２割の額（上限は30万円）
②厚岸町内に住所を有する人には、20万円を加算

●**申請期間／** ４月１日（木）から令和４年３月17日（木）
※申請は、結婚披露宴等の２週間前までに行ってください



住宅の新築・リフォーム・耐震改修等をする人を支援します！

申請・問い合わせ
建築係

【住宅新築支援助成事業】

●**対象／** 1000万円以上となる新築工事（用地購入費含む）

●**助成額／** 上限70万円

【貸付金利子助成事業】

●**対象／** 住宅新築のために金融機関から資金を借り入れた人

●**助成額／** 上限30万円

【住宅リフォーム支援助成事業】

●**対象／** 10万円以上となる工事（増築、改築、修繕工事）

●**助成額／** 対象工事費の10％（上限20万円）

※以前に、この助成を受けた人で、助成額が限度額に達していない人は、限度額まで利用できます

【住宅エコリフォーム補助金事業】

●**対象／** 50万円以上となる省エネ改修工事、バリアフリー改修工事

●**助成額／** 対象工事費の10％（上限50万円）

【耐震改修工事等補助事業】

●**対象／** 昭和56年５月以前に着工された住宅で、専門機関の耐震診断によって耐震基準を満たないとされた住宅の耐震改修および除却工事

●**補助額／** ▷耐震改修工事
＝対象経費に応じて助成（上限30万円）
▷除却工事
＝対象工事費の10％（上限20万円）

各事業には、要件があります
詳細については、お問い合わせください

空き家等を解体する人を支援します！

申請・問い合わせ
政策調整係

町民の良好な生活環境の保全を図るため、空き家等を解体する人への支援制度を創設しました。

●**申請期間／** ４月１日（木）から９月30日（木）

●**補助対象物件／** 町内に所在する空き家等

●**補助対象者／** ①補助対象物件の所有者等である人
②同一世帯において町税などの滞納がない人

●**補助対象経費／** 町内建設業者が行う除却（空き家等をすべて解体し、更地にすることをいう）工事費

●**交付額／** 除却工事費等の５分の４（上限50万円）

太陽光パネルを設置する家庭を支援します！

申請・問い合わせ
商工雇用係

令和３年４月１日以降に、町内で住宅用太陽光発電システムを設置する人に、奨励金を交付します。

●**申請期間／** ４月１日（木）から令和４年１月25日（火）

●**奨励金／** 上限15万円（発電システム１ｋＷあたり３万円に太陽電池の最大出力値を乗じた額）
※奨励金は、厚岸町商工会が発行する『ほほえみギフト券』により交付します

合併処理浄化槽の設置に補助金を交付します！

申請・問い合わせ
廃棄物対策係

●**対象／** 公共下水道を整備する予定がない区域で、個人が設置する10人槽以下の合併処理浄化槽

●**申請期間／** おおむね令和３年10月末まで（申請開始日は、別途お知らせします）
※予算の範囲内（10基程度）の補助となり、年度途中で申請の受付を終了する場合あり

●**交付額／** **【合併処理浄化槽設置費用】**
①５人槽＝上限90万円
②５人槽を超えるもの＝上限110万円
【単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する場合、以下の費用を加算】
①単独処理浄化槽の撤去費＝上限９万円
②宅内配管工事費＝上限30万円

寄附・奉仕

ありがとうございました

▼教育委員会に／厚岸建設業協会＝観察バッグ、お道具箱、紅白帽子、色鉛筆各60個／公益財団法人釧根地区交通育英会＝ランドセルカバー（夜光反射材入り）60個／北海道生コンクリート工業組合＝消しゴム100個／日本マクドナルド株式会社＝安全笛100個／㈱みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン㈱、明治安田生命保険相互会社、第一生命保険㈱＝黄色いワッペン60枚／釧路地区農協青年部協議会＝デザインマスク（二種類）、マスク入れ各60個／厚岸ロータリークラブ＝もってカエルファイル60点／株式会社釧路新聞社＝黄色いハンカチ70枚

《敬称略》









役場以外からのお知らせ



募集

YOSAKOIソーラン祭りの審査員を募集

YOSAKOIソーラン祭りは、6月の札幌を舞台に開催される、『市民参加型』のお祭りです。踊り手としての参加はもちろん、さまざまな形で気軽にお祭りに参加することができるのが、YOSAKOIソーラン祭りの魅力の一つです。

その一環として、YOSAKOIソーラン祭りでは、チームの演舞を審査する審査員を『市民審査員』として全国から募集します。YOSAKOIソーラン祭りの審査は、あなたが演舞を見て感じた『感動』を審査基準としており、特別な技術や知識は全く必要ありません。どなたでも審査員として参加していただくことができます。

今までは観客としてお祭りをご覧

令和３年度の事業予定（１作品分材料無料提供）

４月	こいのぼり工作月間
５月	家庭用小物工作月間
６月	カッティングボード（まな板）工作月間
7･8月	夏の工作月間（巣箱・車などのこどものおもちゃ）
９月	木製スマホスピーカー工作月間
10月	カッティングボード（まな板）工作月間
11月	外部講師を招いて実施する工作教室
12月	クリスマス工作月間
１月	冬の工作月間
２月	ひな人形工作月間
３月	キッチン用品工作月間

※都合により月間イベントの内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください

こいのぼりの置物を木で作ってみませんか

木工センターでは、４月を『こいのぼり工作月間』とし、糸のこなどを使って『こいのぼり』や『組木の五月人形』などを作ることができます。

●期間／　４月１日（木）から29日（木・祝）（月曜日および祝日の翌日を除く）

●場所／　木工センター

●時間／　９時30分から15時30分

●費用／　１作品分まで無料



●申し込み／木工センター ☎ 52－3451、林政係（※希望日の３日前までに申し込み）

になっていた人も、これまでなかなかお祭りに馴染みのなかった人も、この機会に審査員としてお祭りに参加してみませんか？
　皆さんの応募をお待ちしています。

●募集人数（定員）／全約１１０人
※応募人数が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます
●募集期間／４月１日㈭から４月30日㈮（締切日必着）
●応募条件／
①祭りの理念および本募集要綱に賛同し、真剣に演舞を審査していただける人
②令和３年６月時点で中学生以上の人
③第30回ＹＯＳＡＫＯＩソーラン祭り参加チーム関係者以外の人（左記を定義参照）
④６月12日、13日の指定された時間（いずれか一日）に審査可能な人
●チーム関係者の定義について／
①現在、第30回ＹＯＳＡＫＯＩソーラン祭り参加チームに踊り子やスタッフとして所属している人
②現在いずれかのチームに対し、金銭的・物資的な支援をしている人（寄附、スポンサーなど）
※『過去にチームに所属していた』あるいは『２親等以内の家族および同居する家族が、現在チームに所属している』場合は審査可能です。ただし、該当チームのブロック以外の審査をしていただきます。応募の際には、必ず申し出てください
●活動場所／札幌市中央区（大通公園周辺）
●活動内容／ＹＯＳＡＫＯＩソーラン祭りにおける演舞の審査
●問い合わせ／一般社団法人ＹＯＳＡＫＯＩソーラン祭り組織委員会☎０１１－２３１－４３５１
　詳しくは、公式ホームページをご覧ください。

公式ホームページ
QRコード

広報クイズ



問題ごとに正しい答えを選び、はがきに書いて送ってください。（町内の人に限ります）
正解者から抽選で今月は5人にコンキリエ利用券を差し上げます。

①厚岸霧多布昆布森国定公園の指定日は令和３年何月何日か（ヒントは18㌻）
ア＝３月30日　イ＝４月30日　ウ＝５月30日

②税込価格の表示（総額表示）が必要になるのは令和３年何月何日からか（ヒントは40㌻）
ア＝３月１日　イ＝４月１日　ウ＝５月１日

③『新厚岸町史』通史編第２巻（近代編）の町民販売価格（税込み）は何円か（ヒントは41㌻）
ア＝6,000円　イ＝6,500円　ウ＝7,000円

▶応募方法／はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送ってください。
▶あて先／〒088－1192
　厚岸町真栄３丁目１番地
　厚岸町役場『広報クイズ』係
▶締め切り／4月16日（金）（当日消印有効）
※先月は53人から応募があり、次の人が当選しました。／小川真実／小野節子／小野真理子／工藤ソト子／竹田蓮　〈敬称略〉

寄せられたはがきの個人情報は応募目的以外には使用せず、厳重に保管します。

■先月号のクイズの答え
①＝ウ（10年）　②＝ウ（リサイクル）
③＝イ（３月３日）

広報クイズの抽選は正解者　中から無作為に行っています。一度当たったから　といって抽選から外すことはありません。

広報あっけしに広告を掲載しませんか？

●掲載対象者／　原則として、町内に事業所などがある業者や町内で活動している団体
●広告掲載位置／　お知らせコーナー『情報ＢＯＸ』の下１段
●広告の規格・料金／【下１段】10,000円、【下１段の２分の１相当】5,000円（いずれも一色刷り）
●掲載できないもの／青少年の健全な育成を阻害するもの、政治活動、宗教活動、意見広告にかかわるもの、公序良俗に反するもの、その他町長が不適切と認めたもの
●申し込み／　随時受け付けています
●問い合わせ／　広報統計係

事業者向け

令和３年４月１日より、
税込価格の表示（総額表示）が必要になります！

- 事業者が消費者に対して行う価格表示が対象です。
- 店頭の値札・棚札などのほか、チラシ、カタログ、広告など、
  どのような表示媒体でも、対象となります。

総額表示に『該当する』価格表示の例

※税込価格10,780円（税率10％）の商品の例

10,780円　10,780円（税込）　10,780円（うち税980円）　9,800円（税込10,780円）

10,780円（税抜価格9,800円）　10,780円（税抜価格9,800円、税980円）

税込価格が明瞭に表示されていれば、
消費税額や税抜価格を併せて表示することも可能です。

消費者が値札や広告により、商品・サービスの選択・購入をする際、

- 支払金額である『消費税額を含む価格』を一目でわかるようにし、
- 価格の比較も容易にできるよう、

総額表示義務は、平成16年４月より実施されているものです。

総額表示に『該当しない』価格表示の例

9,800円（税抜）　9,800円（本体価格）　9,800円＋税

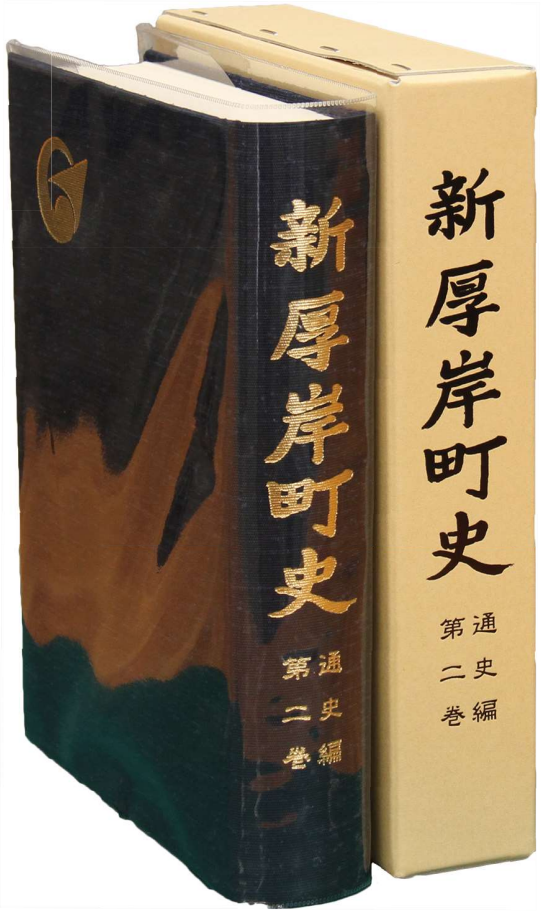
※平成25年10月に施行された消費税転嫁対策特別措置法により、令和３年３月31日までは上記のような価格表示も認められていますが、令和３年４月１日以後は、総額表示が必要になります

※総額表示についての詳細は、財務省ホームページの『消費税の総額表示義務と転嫁対策に関する資料』ページをご覧ください
https://www.mof.go.jp/tax_policy/summary/consumption/d03.htm

●問い合わせ／商工雇用係

『新厚岸町史』

待望の通史編第2巻が発行



このたび、『新厚岸町史』通史編第二巻（近代編）を発行しました。

これまでに、『新厚岸町史』資料編1『日鑑記（上）』、資料編2『日鑑記（下）』、資料編3『自然・統計編』、資料編4『諸記録』、通史編第1巻をそれぞれ発行しており、このたび発行の運びとなった通史編第2巻（近代編）は、平成24年に発行した通史編第1巻の待望の続編となります。

本町史は、明治元年から昭和20年までを対象範囲とし、『政治と行政』、『産業と経済』、『教育・宗教・社会と文化』、そして『太田村の成立と展開』という構成のもと、収録しています。

収録した時代は現代を生きる我々が実際に経験してきた、または語り継がれてきた時代であり、本町史を紐解けば、新たな厚岸を発見できる機会になると同時に、厚岸の未来を考えるきっかけにもなることでしょう。

厚岸町の歴史の一端を振り返る機会として、ぜひご一読ください。

今後は、いよいよ刊行シリーズの最後を締めくくる通史編第3巻（現代編）の発行を予定していますので、そちらもご期待ください。



購入案内

発行された町史は、情報館や役場町民ホールで読むことができますが、希望する人は、次の方法（代金引換）で購入できます。

町民販売価格　6,500円（税込み）
※1人1冊のみ、この価格で購入できます

一般販売価格　10,000円（税込み）

●販売窓口／総合政策課政策調整係
●購入方法／
①窓口で購入する場合
窓口に用意してある『購入申請書』に記入し、現金をお支払いください

窓口以外では以下の方法でも購入できますので、詳しくはお問い合わせください

②郵送（現金書留）で購入する
③代金振込で購入する
※②、③の場合、送料等は購入者の負担となります

●問い合わせ／総合政策課政策調整係

自転車のルール、知っていますか？

自転車は『車両』です。車やバイクと同じように交通ルールを守りましょう。

自転車に乗るときは、ルールを守り、安全な運転を心掛けましょう。
また、車の運転者や歩行者も自転車のルールを知って、お互いを思いやり、安全を心がけましょう。

自転車の基本的な通行ルール（自転車安全利用五則）

1 自転車は、車道が原則、歩道は例外



●**車道通行の原則**
- 自転車は、歩道と車道の区分のある道路では、車道を通行しなければいけません
- 道路では左側を通行し、特に車両通行帯のない道路では、道路の左側端を通行する

●**例外的に歩道を通行できる場合**
- 道路標識などにより、歩道を通行することができるとされているとき
- 自転車の運転者が、高齢者や児童、幼児であるとき
- 道路工事が行われている場合や車道の幅、自動車の交通量など安全を確保するためにやむを得ないとき

2 車道は左側を通行

右側通行（逆走）をすると、車と正面衝突する危険があります。



3 歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行

歩行者の邪魔になりそうなときは、一時停止する。



4 交通ルールを守る

危険行為を繰り返すと『自転車運転者講習』の受講が義務付けられます。
命令を受けてから３カ月以内の指定された期間内に受講しないと、５万円以下の罰金が科せられます。



5 ヘルメットを着用

道路交通法では、保護者は13歳未満の子どもにヘルメットを着用させるよう努めることとし、学校でも周知しています。
また、北海道自転車条例では、子どもに限らず、自転車利用者は交通事故の被害を軽減させるため、ヘルメットの着用に努めることとされています。

～ 自転車を利用する際の注意点 ～

並進（法律で禁止）
…後ろからくる車の通行の妨げになる！

子どもの放置
…自転車が倒れ、子どもがケガをする恐れがある！

二人乗り（法律で禁止）
…バランスを崩しやすく、ブレーキの効きも悪くなる！

無灯火（法律で禁止）
…車のドライバーや歩行者から見えにくい！

飲酒運転（法律で禁止）
…自転車も飲酒運転は厳禁！



万が一に備え、賠償責任保険に加入しましょう！

事故を起こしてしまったときのために、賠償責任保険に加入しましょう。詳しくは、自転車販売店や保険会社等にお問い合わせください。

《保険の種類と補償内容》

種類＼内容	相手の生命・身体	相手の財産	自分の生命・身体
個人賠償責任保険	○	○	×
傷害保険	×	×	○
TSマーク付帯保険	○	×	○

厚岸町交通安全運動推進委員会、厚岸町交通安全協会、厚岸警察署、厚岸町

暮らしのヒント「予定帳」

4月

●町内の情報を広報統計係までお寄せください。
●福セ＝社会福祉センター、子セ＝子育て支援センター、保セ＝保健福祉総合センター
●来月号の配布日は４月30日（金）を予定しています。

日〈SUN〉	月〈MON〉	火〈TUE〉	水〈WED〉	木〈THU〉	金〈FRI〉	土〈SAT〉
司書のおすすめBOOK 春、戻る 著者：瀬尾　まいこ 結婚直前のさくらの前に、年下の『お兄さん』を名乗る人が現れ、彼との出会いが彼女の忘れ去ろうとしてた過去を思い出していく。心温まる作品です。 			**23日の行事** ●あかちゃん相談 ▷9時～ R2.12月生まれ ▷10時～ R2.9月生まれ　保セ	**1** ●こいのぼり工作月間 （→29日まで） （詳細は38㌻）	**2** ●整形外科診療 9時～12時 ●脳神経外科診療 （予約制） 14時～16時 町立病院 ●すくすくひろば 10時30分～11時 保セ	**3** ●子ども映画会 13時30分～15時 情報館
4	**5** 	**6** ●町立小中学校入学式・始業式	**7**	**8** ●厚岸翔洋高等学校入学式	**9** ●整形外科診療 9時～12時 ●脳神経外科診療 （予約制） 14時～16時 町立病院 ●名作鑑賞会 19時～20時40分 情報館	**10** ●土曜おはなし会 10時30分～11時 ●名作鑑賞会 13時30分～15時10分 情報館
11 ※各行事について、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、延期・中止となる場合もありますので、ご了承ください。	**12**	**13** ●夜間予防接種 17時30分～19時30分 町立病院	**14** ●夜間予防接種 17時30分～19時30分 町立病院 ●プラネタリウム夜間投影 （詳細は26㌻）	**15** ●３歳児健診 12時30分～ 保セ	**16** ●整形外科診療 9時～12時 ●脳神経外科診療 （予約制） 14時～16時 町立病院	**17** ●子ども映画会 13時30分～14時 情報館
18 	**19** 	**20** ●障がい者専門相談 10時～17時 保セ ●運転免許更新時講習 ▷13時～　優良 ▷14時～　一般 ▷15時30分～ 違反者　福セ	**21** ●遊びのひろば『ふれあい遊び』 10時30分～ 子セ ●プラネタリウム夜間投影 （詳細は26㌻）	**22**	**23** ●整形外科診療 9時～12時 ●脳神経外科診療 （予約制） 14時～16時 町立病院 【23日のその他の行事は上欄に掲載】	**24** ●特定健診・各種がん検診 （詳細は31㌻） ●土曜おはなし会 10時30分～11時 情報館 【24日のその他の行事は下欄に掲載】
25 ●特定健診・各種がん検診 （詳細は31㌻）	**26** ●移動献血車ひまわり号巡回 （→27日まで） （詳細は34㌻）	**27**	**28** ●プラネタリウム夜間投影 （詳細は26㌻）	**29**　昭和の日 ●春の分館工作会『オリンピックをめざせ！ハイジャンプ』 （詳細は35㌻）	**30** ●整形外科診療 9時～12時 ●脳神経外科診療 （予約制） 14時～16時 町立病院	**24日の行事** ●パネル巡回展『潜水調査船がみた深海生物』 （→5月23日まで） （詳細は26㌻）

（注）運転免許更新時講習を受講する前に、厚岸警察署で免許更新手続きを済ませてください。

5月の予定

・７日（金）整形外科診療　9時～12時
　脳神経外科診療（予約制）　14時～16時　町立病院
　すくすくひろば　10時30分～11時　子セ
・13日（木）１歳６カ月児健診　12時30分～　福セ
・14日（金）整形外科診療　9時～12時
　脳神経外科診療（予約制）　14時～16時　町立病院
・17日（月）特定健診・各種がん検診
　7時～　尾幌酪農ふれあい館
・18～21日（火～金）特定健診・各種がん検診
　6時30分～　太田活性化施設
・21日（金）整形外科診療　9時～12時
　脳神経外科診療（予約制）　14時～16時　町立病院
・28日（金）あかちゃん相談
　9時～　R3.1月生まれ
　10時～　R3.10月生まれ
　保セ

（注）変更になる場合もあります。

暮らしイキイキ
あなたと町の広報誌
広報あっけし
令和３年４月号 No.886
毎月１日発行

編集後記

▼４月１日付けで異動が決まりました。広報を担当した２年間、たくさんの人にお世話になりました。広報を経験して良かったことは、厚岸の良さを再確認できたことです。生まれてからずっと厚岸に住んでいますが、取材をするたびに自分の知らなかった厚岸を知ることができ、新鮮な気持ちになれました。異動先でも、この新鮮な気持ちを忘れずに頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。（北本）

▼４月１日付けで異動となりました。広報の仕事としては、コロナ禍により取材も少なかったため、町民の皆さんと関わることがほとんどなく残念でした。統計の仕事としては、主に国勢調査を通してたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。▼４月からは町立厚岸病院での勤務となりますが、違う形で皆さんの支えになれるよう頑張ります。（塚田）

▼春は出会いと別れの季節です。２年間一緒に広報を作成してきた北本君、１年間国勢調査などの統計業務を担当した塚田君、お疲れさまでした。４月から新たな体制で広報作りを頑張ります。（芳賀）

ひとのうごき

●人口／	9,040人	（−8）
男／	4,267人	（−6）
女／	4,773人	（−2）
●世帯／	4,331世帯	（−1）
●出生／	5人	●転入／10人
●死亡／	11人	●転出／12人

2月28日現在 （ ）内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報統計係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL　http://www.akkeshi-town.jp
E-mail　soumu@akkeshi-town.jp
法人番号　5000020016624

間伐で未来につなぐ北の森
広報あっけしは、環境保護のため道産間伐材と古紙を配合した用紙を使用しています。

Close up
－ クローズアップ －



一人前になって、信頼を得られたら
安部　悠大さん（19歳）

釧路太田農業協同組合に勤めている安部さん。厚岸翔洋高等学校を卒業後、同農協の畜産施設課畜産係に配属され、係の一員として日々業務にあたっている。

「生まれも育ちも厚岸で、ずっとこの町で暮らしていきたかったので、厚岸の農協に入れて嬉しい」と話す安部さん。

現在は、毎週釧路の大楽毛で開催される家畜市場での初生（しょせい）の牛（生後２カ月以内の子牛）のセリや町営牧場への入牧など、主に外仕事をメインに担当しているとのこと。

「定期市場の朝などは５時起きなので、大変だなと思うときもあるが、初生の牛を市場で売ってきた時に「こんないい値段で売れたのか」と農家さんから嬉しい声を聞けたときは、やりがいを感じる。早く一人前になって、信頼を得られたら」と話してくれた。

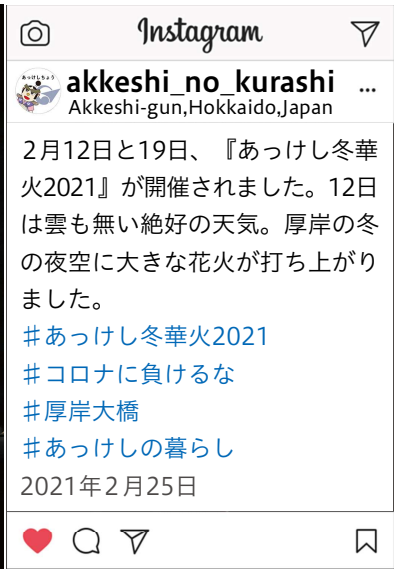
＃あっけしの暮らし

厚岸町公式インスタグラム

フォローをお願いします！

２月20日から３月19日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介。
この投稿は、209件の『いいね！』がありました。





厚岸町公式フェイスブックでもインスタグラムの投稿を見ることができます！